臺灣日日新報 夕刊 一月二十三日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

# 支那側に對しけふ期限付の最後的要求

## 政府の回訓に接した我總領事館 海軍側と打合の上決定

【上海二十二日發聯合】日蓮宗僧侶に對する暴行事件及び抗日排日團體に對する支那側への抗議に關し政府に請訓中であつた我總領事館は本日右請訓に對する回訓が到着したので海軍側とも打合せた結果愈々上海市長呉鐵城が南京より歸著を待ち二十三日を期して支那側に期限付の最後的要求をなす事に決定した、右は我國の數次の警告にも拘らず支那側は何ら實質的取締の誠意を示さず、よつて頻發した事件は支那側が全然責任を負ふべき事當然であるとし本事件に對して上海市長は陳謝し、抗日會反日會等諸團體を解散すべき事を嚴重に要求し若し滿足なる回答が得られなければ日本側は必要と認める自衛手段を執る外なしと通告するにある

# 居留民は妄動を愼む

## 海軍の武力保護の聲明で

【上海二十二日發電通】我が第一遣外艦隊司令部は村井總領事より爲したる支那側の排日行爲に關する呉市長の回答が不滿足なる場合は更に總領事は期限付最後的抗議を發し、尚支那側が抗日會解散、排日運動の徹底的取締りを約束せざれば海軍の實力に依り必要の處置に出づべく準備しつつあるが、更に鹽澤司令官は二十二日正午總領事の要求を中國が承認せぬ場合は海軍の手に依つて適當な處置を採るべしとの訓令に接した、居留民も是れを信頼して妄動を愼んでゐる

# 上海學生義勇軍 租界の境に土嚢を築く

## 我陸戰隊を射擊する爲

【上海二十二日發電通至急報】上海學生義勇軍は三友實業社附近の支那町と租界の境に二十二日午後五時から土嚢を築き初めた東華紡の我駐屯陸戰隊を射擊せんとするものらしく我軍は嚴重警戒中で附近の支那人は家財を纏め續々避難中である

# 支那はどうなる (二)

## 現在の狀勢からの觀察

鷲山生(寄)

### 蔣、張、汪の合作

蔣介石は下野するや自己將來の爲め北方に張學良の實力を保存せしむるを有利と考へ蔣張の連絡合作に勉めた。蓋し張學良の實力溫存は北方支那に於ける反蔣の巨頭である馮玉祥、閻錫山の勢力擴大を意味し引て新南京政府の實力を增大する結果となるからである。彼の張學良軍の錦州撤退の如きも南京政府の錦州撤退を阻かず錦州軍を日本軍の攻擊より避れせしめ其勢力を保存せしむる如く蔣の

### ◇差し金に 依り實行せられたものである。殊に錦州軍の撤退に際り張學良の部下東北將領卅七名が中央新政府に對し次の要請「東北軍の錦州を死守する決意に數月北滿中央政府は前言に背きて何等の援助を與へず加之陳友仁、鄒魯の如きは日本と結びて錦州軍の退路を斷たんとす生の求むる道なく一般に求めて得ず故に東北將領は實力保存の爲め錦州を放棄し中央の援助を要求するに決す蒋袖手傍觀するに於ては東北軍二十萬の健兒を率ゐ中央に向ひ生路を求めんとす」と打電し中央政府を威脅して憚る所のなかつたが如き此の間の消息を物語るものである。一方張學良は今や關外東三省の地を完全に失ひ熱河の湯玉麟亦離反して滿洲新政權に合流せんとする態度をとり山東の韓復榘は依然反張に組し馮玉祥閻錫山には妥協の

### ◇餘地なく 中央政府亦頼み難き有樣で全く孤立無援の四面楚歌の窮境に陷つたのであるそれであるから張學良としては蔣介石派の九省聯盟と合作するの外他に活路を見出し得ない。そこで彼れは九省聯盟と結び蔣介石を北平に迎へ北方に新政權を樹立せんと擴大に努めつつある樣子である。之れを察する蔣介石は張學良を利用せんとし張學良は蔣介石を利用せんとして互り狐と狸のばかし合ひで避ける所自己保全の爲めであつて決して國家支那保護の爲めでなく、四億民衆援助の爲めでないと言ふ事は中國支那の爲めに昨々の火に遊戲とする所である南京政府に對し一ケ月分の軍費として廣東政府は月五百萬元及び步兵銃彈二千五百萬發、重砲彈一萬野砲彈二十五萬發、山砲彈五萬發其他迫擊砲彈多數の送付を要求したとの事であるが之れ等は

### ◇新政府の 無力を見くびり出來ない無理なる註文を故意になして新政權倒立の機會と口實を作らんとする底意に過ぎないのである。又從來東北政府と汪とも相合はなかつた汪精衞が過般病氣と稱し中央政府常務委員就職の通電を發したのであるが是れは汪が新南京政府の前途長からざるを見越して蔣介石と合作したる結果であると觀察するものが多いのである。かくして蔣、張、汪の合作は漸次具體化せんとして居り新南京政府の前途多難なると共に支那の政局は益々紛糾化する事であらう

# 馬占山のチチハル入城

## 二月六日頃

【チチハル二十二日發聯合】馬占山はチチハル入城の前提として十二日午後三時騎兵約千五百名を入城せしめ第三騎兵隊長に對し市政府の增進をはかりたき旨を申へて來た、馬占山は來月六日頃入城の豫定である

# 民衆の合法運動は制裁の方法なし

## 僧侶事件と邦人暴行事件は別箇のものとして處理

### 上海市政府祕書長發表

【上海二十二日發聯合】上海市政府祕書長は本日日本の抗議に左の如く發表した

日本僧侶の被害及び日本青年の三友工場襲擊事件は別箇のものとして處理すべく、僧侶被害事件については既に村井總領事より抗議提出され四項の要求がなされてゐるが市長より第一、二、三項については考慮すべき餘地があるが第四項の反日團體取締要求に對しては市民衆運動に關し政府として法に觸れぬ限り制裁の方法がない、若し非法行爲あれば當然取締ると回答した、日本青年の暴擧に對しては市政府より本日午後三時村井總領事に面會をもつて抗議し左の如く要求した

一、總領事は市長に道歉の意を表する事
二、速に犯人を逮捕し放火殺人の罪で懲罰處分する事
三、被害者には夫々賠償する事
四、但し金額は後日協定す
四、將來同樣事件の發生せぬ事を保障すること

# 朝鮮出動旅團の交代期は三、四月頃

## 軍部中央部の意向

【東京二十三日發電通】朝鮮より滿洲に出動した嘉成〇〇旅團を永く現駐の處に置くことは朝鮮軍の特性に合致せぬので能ふ限り速かに內地師團と交代せしむ事は軍部中央部の與に企圖する所であるが、目下實行しつつある兵匪討伐は從前の正規軍に對する軍事行動よりも一層困難なので貧弱な不馴の部隊では徒らに損害を多くし而も效果少ないこと、朝鮮部隊と交代して出動すべき內地部隊の初年兵は本月十日入營したものであるため右任務に就かしむる事は殆んど不可能であることなどの事情に依り先急の交代は至難であつて結局右交代は初年兵の第一期教育が完了し且つ兵賊討伐の一段階に達すべく豫想される三月若くは四月初めの候と概算されて居る、尚右朝鮮部隊と交代して出動すべき內地部隊は第〇師團及び第〇師團の師團司令部以下で之等は現に於て既に出動して居る滿洲部隊と交代する筈である

# 急停車した所を匪賊待構へて襲擊

## 乘務員應戰して車掌一名即死

【奉天二十二日發本社特電】二十二日午前二時奉山線錦縣驛を發した第八十二列車が同驛南方三百メートルの地點に差掛かつた際進行妨害がしてあるのを發見して急停車をするや、土手下より約百名の匪賊が襲ひ來つたので乘務員がこれに應戰したが衆寡敵せず、車掌岩間正雄は卽死した。急報に依り軍隊が出動し是れと交戰したところ賊は十數名の死體を殘して逃走した

# 公太堡子の東南に匪賊が襲來

## 我警官は苦戰中

【奉天二十二日發聯合】公太堡子(奉天西方)の警察官派出所の東南に午後六時四十分頃匪賊襲來し猛烈に射擊を加へつつあり、十餘名の我警官は目下必死となつて交戰中なるも敵匪の數多勢にして苦戰中である

# 張作相下野して天津に隱遁

## 奉天軍に動搖の色

【奉天二十二日發聯合】確報によれば北平の張作相は昨日下野し天津に隱遁する事となつたが作相の下野は張學良に愛想をつかし且つ湯爾和にあつた張作宗一派が股撥したためでこれによつて作相系は消滅したものである。この結果奉天軍の內部にも相當動搖を見るものの如く奉天軍の內部的崩潰を醸成する氣運濃厚となるに至つた

# 國民政府が大整理斷行

## 銀行團との交渉成立

【上海二十二日發電通】國民政府は上海銀行團と交渉の結果一月八日以降の支拂を停止し手形を受くる事に成立したが國民政府は二十二日從來の大改革を

# 政務關係は五割減俸

## 學良の發令に非難の聲

【東京二十三日發電通】張學良は俄に文武官の二割減俸を發したが更に二月一日より東北軍三割政務關係五割の減俸令を發した、然し學良は私有財產數千萬圓を外國銀行に預金し居る爲め奉天軍內部に非難の聲が高い

# 國防委員會

## 南京政府で組織

【上海二十三日發電通】南京政府は蔣介石入京せるより國防委員會を組織するに決し委員長に蔣介石

### その日その日

○政府の戰は全國一致に切つて潛戰である、政民ともに必死の一大決戰である

○大政か洋政か、積極か消極か、景氣か不景氣か、放漫か緊縮か、國民はめいめいに審議すべきだ

○お心か天下を目ざして立候補する名士の前後の騷ぎ、惡態と野暮とでは氣合からして違ふ

○上海だ今まで支那か中々だ、遂にことだか一度は戰爭をしなくてはすまぬのか

○満洲の臨戰ぞくぞく中支方面へ出動、重厚の海軍も漸く動き出した形ち

○前日の本場は大抵何も上海、その戰りがどんなものかを一度は陸軍さるもお角めだらう

○藍衣の上海市民は遂に死の覺悟に、邦人が拳式チモを決死の覺悟で行ふ、頗たり壯たり義

○國交斷絕は支那滅亡の基と蔣介石が言ふ、こんな事態急に導いて來たのは一體誰の責任だ

○鳥の臺北市の市尹を新任にし總督府の看板としようとの意見は面白い、實行した者は正に功者

○「怒りは都市より」だ、都市行政に全力を注げ

○國際聯盟の衆先生が復出だし古參先生ぞろぞろ、これぞ誠に悠進恐るべし

# 平塚長官の著北時間變更

平塚長官は二十三日著任したが著北時間は左の如く變更された

三時十二分 岸 壁 著
四時十五分 臺 北 著
四時二十分 長官官邸著
五時二十分 總督官邸へ

# 高雄州小作改善事業成績

【高雄電話】高雄州十二月中の小作改善事業成績は契約件數四百八十八件でこの面積は五百七十一甲である尚同月までの契約件數累計二千一百八十八件、同面積三萬五千九百二十五甲で同月中の終了契約件數は州下を通して僅かに十四件に過ぎぬ好成績である

# 屏東農倉委託米

【屏東電話】屏東農倉庫二十二日現在委託二期作米は三萬七千袋で前年同期に比べ約千袋內外多く本期は相變六圓所で既に約一萬

# 緊急勅令案の審査を急ぐ

## 下審査のみで樞府本會議に上程

【東京二十二日發電通】議會解散のため必要となつた金輸出禁止に關する緊急勅令案は政府より樞府に二十二日初めて御諮詢第八條に基く緊急勅令御諮詢の手續があつたので急を要するものなるため樞府としても委員會の審査を避けて下審査のみにして本會議に上程の筈である

# 軍制改革案中の滿洲關係事項

## 追加豫算として臨時議會に提出

【東京二十二日發電通】滿洲事變に關連して軍制改革案中來るべき臨時議會に追加豫算として提出の決定であるが目下政府において實施を要する件に對し右兵力增加等がある軍制改革委員會の新情勢に應ずるやり直しの審議中である

ことをなる情勢により右滿洲の兵力は中心にその配置關係と見らる、而して兵力を如何にするかは陸軍省、參謀本部、教育總監部の三官衙の關係者集合の上決定する筈

# 臺北庶民信組通常總會

臺北庶民信用組合では三十日午後一時より臺北市榮町會議室に於て第四回通常總會を開催するが附議事項は左の如し

一、昭和六年度事業報告、財產目錄、損益計算
二、昭和六年度剩餘金處分の件
三、昭和七年度借入金最高限度の件
四、同年度に於ける一組合員に對し付すべき最高限度の件
五、準備金其他諸積立金を事業資金に流通の件
六、取引銀行及取引信用組合の件
七、役員選擧の件
八、特別積立金處分の件
九、獎勵積立金處分の件
十、組合員除名處分の件

認に張學良、閻錫山、馮玉祥、王正廷、白崇禧が正面に命ぜさる模樣である

### 人事

▲松木幹一郎氏(臺灣電力社長)二十三日入港の蓬萊丸で歸臺
▲穗北漢治知事 二十三日來北
▲下山俊平氏(新高製糖重役)二十三日彰化へ
▲兒玉俊東勢長 二十三日來北
▲和合英太郎氏(大日本製氷社長)二十三日南部へ
▲土野幸作氏(日本石油臺灣販賣所長)二十三日來北(吉野)
▲陳啓峰氏(新興製糖社長)二十三日夜行にて歸社
▲恒任貞男氏(婦人每日新聞社長)二十三日南部より來北(鐵道ホテル)

### ◇……無絃琴……◇

去る三十日臺北州教育會館で開催された內務局の地方改良長期講習會は今回初めての企てであるが、講師も內地から招聘した者もあれば、總督府の課長級を網羅したり中々に隙を塞へてゐる、その講習科目は四十に近く、行政科、司法科、外交官の高等試驗科目以上で、憲法論、財政論、國際私法、植民地法制から、鹽官行政などと云ふ聽り抜けも有つて隨分盛澤山である▲講習會の目的が地方に在つて民衆に直接する役人の能率向上に資すると共に地方民衆の國民性の涵養、產業開發に適當なる知識を與へる事にある

民衆を見へるとでも云ふ事は長官の訓示で明だ、さうなると論社行政と云ふ科目があつても良いだらう▲それから今日の文化生活の米の飯である新聞と云ふものが、科目講義中にも見當らないのはどうしたことか、言論機關の使命チャーナリズム、ニュースダアリユーと云ふものを理解しなくては新聞を讀んでも正確なる判斷はむづかしいし民衆の意向を正解する上にも缺くべからざる事は言へない、政務と云ふ方面からのみ言論機關を見てゐるのは、新聞は賢民當局の大なる事である、新聞は國民文化建設の機關であつて民衆と共に在るものだから之は聽講したくない――とは機外にも新聞人外の要望の意見

# 怪女 (69)

今井泰三作 京極佳夕畫

私は一時不思議の怒ひでやつつけました、まだ駄目です。

「その證據が今度といふ今度しくじつた。さう〳〵トタン屋に行つて引つくり返されて、僞るくわえて引込む男がかりはありませんよ、今日の事はあなたの爲めに好い見せしめです。言はば自業自得」

「まあ自業自得」

「さうです、自業自得、誤魔化しますよ。君あなたが眞に一人の彼女であつたなら、これは取り返しのつかない出來事だつたでせう。そしてあなたはその犯した男と結婚するのが唯一のあなたの爲めに残された途でせう、若い處女でなければ問題ですが――しかし僕は第三者だ、何處までも第三者だあんまりそんな指し圖がましい事は

やめて御報だけに留めて置きませう、がくれ〴〵も忠告しますが、嚇いをからかふ事はきつぱりとこれからお止しなさい、必ず、必ず……これだけです。では左樣なら、御機嫌よう……」

私は言ひながら、手早く洋服の上衣をとつて肩にかけて置き、言葉が終ると共にひよいと立ちあがつて入口の襖を開きました。

「待つて下さい、Kさん。」

「左樣なら……」

もう一度言つて、私はどん〳〵階段を降りました。

「可けない、自分だけ歸つて……Kさん、Kさん、待つて下さい。」

私は急いで玄關で靴紐を結びました。例の問題の男が、そこの陰氣な暗い部屋でもぞ〳〵動いてゐました。檻の中の動物のやうに、私に對して敵意を挾んだ眼を向けてゐるやうでしたが、私はその眼や風貌などは殊々見てゐられませんでした。英子が追ひ縋けて來ることばかりが恐れられたのでした。外へ出てからもわざと迴つた路次を選んで步きました。しかし英子は全然追つ縋けては來なかつたやうです。

この事があつてから後二十日ばかり英子は私に姿を見せませんでした。秋も深くなつて、寒い雨が降るやうになりました。

さうしてゐるうちに、ある日突然彼女が私の前に立ち現はれました。その時彼女の身なりが急に落ちてゐたことに私は驚かされました。

夏のうち派手な明石の袖をひらつかせてゐた彼女が、女工のやうな銘仙の袷に同じ羽織をまとつてゐるのでした。その樣な恰好が意外に大きかつたので、眼が小さく窪んで見えるまでに痩せ、六つも若くづくりの彼女を五つも六つも老けて見せてゐました。私はその事を言ふと、彼女はちよつと苦笑して、僧侶の生活のふだん着をそつくり借りして着たのだと言ひました。前から

一方で鬪笑心がありながら、何うかするとそんな事は不思議に隱さない所のある彼女でした。彼女は郷里を出て小石川の家は一旦引き拂つて、翌日また和田さんの所へ戾つて來たといふ事です。

經濟的に彼女が行詰まりつつあつたといふ初めの私の想像は當つてゐたので、今では著物がないくらゐに窮乏してゐたのです。

彼女のその時の用件は、私の知つてゐるS女史といふ婦人記者に紹介してくれといふのでした。

私は彼女の窮狀に同情してゐたので、その願ひを快よく聞き入れました。そして本郷の――この動靜りは何だか本郷にばかり縁が深いやうですが、實際さうなんで――英子の家からさして遠いといふ程でもないそのS女史の所へ連れて行きました。

それは晩の事でしたが、彼女のS女史を訪れた目的は、その先輩から婦人記者としていろ〳〵參考になる話を聞かうといふのでしたが、その際S女史のさういふ方面の話などは、彼女は殊すつぼ聞いてゐないやうでした。

その眼りが大變だつたのです。

# 婦人病の油斷のならぬ症狀と其の治療法

### こしけ

◇膣から濃くて下りるおりもの(帶下)は子宮の局部の炎症により排出されるもので、その多くは子宮內膜炎に罹つて居る證據であります。帶下に惡臭を放つたり、膿や血の混つて出るのは內部の危險症狀であります。

### 月經以外の出血

◇帶下に多少の血が混つたり、又は突然月經以外の出血を見るのは危險であり、膣癌や子宮癌の徵候です。

### 月經異常

◇子宮の異狀は直ちに月經の變調を來すもので、月經が遲れたり早まつたりするのは、多く子宮疾患のためであります。月經が永びいたり、又は月經不順、とかく閉ぢたりするのは一つの原因で、それと反對に月經以外に月經の止まるのは特に注意を要します。

### 尿道が痛む

◇俗に淋疾といはれる婦人の淋病で、尿道が灼けるやうに痛み、時には下腹部が引きつるやうに痛みます。

### 關節の疼痛

◇子宮が惡いと全身に影響して、手足のふし〴〵が痛み、それが激しくなると慢性の病毒が全身に浸潤して病毒を誘發すると共に不治の難症となります。

### 足が痺れる

◇腰部や足の裏が何んとなくシビれる感じや痛むやうな痺れ方を起すのは、主に子宮病の一つの現れで、病氣が進めば漸次悪化します。

### 腰痛み、肩凝る

◇兎角子宮の病氣には腰痛が附物で、病氣の悪化する時には甚しい腰痛を伴ひ、また腰から背に痛みが迫り、坐つても起きても居られないほど痛むこともあります。

### 下腹筋張り重苦し

◇下腹部が張り引つれ、何んとなく重苦しい不快な痛みを感じますのは矢張り子宮病からで、子宮內膜炎等の病氣があるものです。

### 腰足冷へる

◇婦人は冷へ易い、とよく申しますが、多くは病氣の爲に冷へるのであり、健康な人は左程冷へるものではありません。冷込みの爲に病氣の病も

### 頭痛、眩暈がする

◇子宮病は直ちに神經系に影響するもので、頭重、頭痛、眩暈、耳鳴り等が起きて、子宮病特有の神經症狀となります。

### ヒステリー

◇俗に血の道と呼ぶヒステリーの症狀は子宮病の副症の一つで、感情に變化を起し、怒り易く、悲しみ易く泣き易くなり、又ちよつとした事にも氣が立つて

### 夜眠れず夢を見る

◇とりわけヒステリー症狀のために、夜眠れずに眠つても夢ばかり見て、熟睡出來ず、これが續けば非常に身體の衰弱を來します。

### 便祕

◇一般に婦人病者は不規則勝ちで、二三日乃至一週間以上も通じがないのは病氣の惡い證據で、特に便秘症の人は子宮病の人が多く腸の働きが弱いのであります。

### ◇婦人病の內服療法

以上の如き症狀は、主に子宮病の惡化に依るもので、劇しく痛む時などは病氣の變化を防ぐ爲に治療を要します。又其の儘にしておくと症狀が漸次悪化して治療に困難を來します。これ等の病症に對する療法として、まづ服藥療法が最も容易で、それには婦人病藥として世間定評ある中將湯の服用をおすすめ申上げたいのであります。

今や婦人病の治療には中將湯を服用なさる方が多く、その效果が認められて居る事は既に世間周知の通りであります。この中將湯の服用は非常に簡便で手輕であります。

以上症狀の方々には中將湯を服用されて、婦人病を根本的に治癒されるやうおすゝめ致します。

中將湯は全國各藥店にあります。中將湯一ケ月分一圓五十錢、二十日分二圓、三十日分五圓、七日分一圓五十錢です。中將湯本舖は東京日本橋通三丁目、大阪支店は大阪市東區安土町一丁目、振替大阪四五五六です。

# 臺北の特別市制と市尹の勅任昇格問題

## 代表官民の意見を聽く

二十三日、當報所報の如く、臺北市協議會は（一）臺北市を特別市とし總督府の直轄とする事（二）臺北市尹を高等官二等に昇格せしめる事の決議案を可決した、勿論右決議には何等實行力は伴はないが、島都の協議會が公然とこの大問題を決議した事は、臺北の官民に對して大きな問題を提供したものであつてその反響は尠くない、此の問題に對する官民の意見は大要左の通りである

### 島都發展のために

#### 市尹昇格は長く在任さす爲め

市協議會員　安田勝次郎氏談

右に就いて提案者の安田協議會員は語る、吾々協議會員が臺北の特別市制實施を決議した理由は現在のやうに臺北市が州の監督を受けて所謂二重監督下にあるのでは島都として、大臺北としての體面の上からも將來の發展の上からも面白くないと考へた結果であつて、この事は内地に於いて有力な輿論となつて、東京市を初め六大都市に於て實現されたものである、尚ほ臺北市の實狀では州知事直接と云ふよりも地方課長又は内務部長の監督を受けてその間にどうも市の要求が徹底に貫徹されない、之れでは島都としての發展上支障を來すから直接總督府の監督を受けるやうにして貰ひたいと云ふのである、又市尹昇格　問題は臺北市尹は高等官三等の古參であるために他の地方へ轉出する事が多い、長く職に留つて貰ひたいのにそれが出來ないでは困るから二等に昇格し得る途を開いて貰ひたいと云ふのがその主張である

### 實現は難かしい

#### 市尹の昇格も考へてゐない

小栗内務局長の談

臺北市に特別市制を布いて總督府の直轄とするといふ話は今聞いたばかりで其の理由をよく聽いて見ないと何とも言はれぬ、臺北が島都であり督府のお膝元であるといふ理由で臺北市を總督府の直轄官廳とせよといふ理由には未だ解し兼ねる所がある、その他にも内部に二三の理由があると言つても何れも特別市制を布くべしといふ結論は直ぐは出て來ぬやうだ、臺灣の都市は内地とは餘程異なつた事情にあるし、むづかしいと思ふ、臺北市その他市部の發展を助けるため郡市制度を布く事は内務局としても考へて居り略成案を得てゐる、臺北市尹を勅任官にするといふ事は官制を改正しなくては出來ぬ、此れとしては未だ其の點について何の考へも持ち合はしてゐない

### 私の立場では云はれない

内海臺北市尹の談

市協議會の希望決議である臺北市を督府の直轄とせよといふ點に就ても市尹を勅任官にせよといふ事に就ても私の立場としては何とも申上げられない、特に後者は私自身の事に就てであるし殊ら嫌でもソレは言はれない、御諒承を……

### 現在の狀態では實現は困難

辯護士　鼓包美氏の談

臺北市協議會の希望決議事項中臺北市を特別市として總督府の直轄にすると云ふ問題は至極尤な事だと思はれる、市の行路が變つて行けば恐らく實現可能では駄目だ、現に内地で六大都市（東京、大阪、名古屋、京都、神戸、横濱）も特別市制を敷いて之れを内務省の直轄にしたいと云ふ運動は議會に再三上程されて居るが通過しない位で難かしい問題だ、現在の臺北市は朝鮮の京城と同じく特別扱ひにされ市尹は三等官を置かれてある、他の都市は地方理事官で理事官は四等までで臺北市尹たる理事官は三等で幾分優遇されて居る、それを勅任にする様な程度の制度では困難だ、市長が一般年勤續した際勅任待遇となる事は例外で現在の制度では特別都市扱ひは不可能と思ふ

### 米大統領設立案に署名

【ワシントン二十二日發聯合】フーバー大統領は本日上下院を通過し回付された復興金融會社設立案に署名した

### ナポリ著

松井永野兩全權

【ナポリ二十二日發】……

來朝したカナダラグビー選手一行

（寫眞は上＝東京著當時の一行、下は一行の猛練習）

### 男、男、女の珍しい三兒

【大阪二十二日發本社特電】男、男、女と珍らしい娩性を含んだ三兒が二十二日午前一時半大阪市西區……川區本庄町院で生れ母子共健全と……

### 佐藤駐白大使の駐佛大使說

#### 外相の人事行政各方面から注視

【東京二十三日發電通】フランス大使の後任は芳澤外相の手許において兩三日中に人選を終へ直ちに佛國政府に對しアグレマンを求むることとなつたがフランス大使の後任には駐白大使佐藤尚武氏が新進抜擢の意味で第一候補と見られ同大使が二十二日の閣議において國際聯盟日本理事に任命された關係からもそのフランス大使就任は極めて適任と見られてゐる、尚ほ一部には駐伯大使有吉明氏の轉任說及び待命中の前ドイツ大使長岡春一氏の起用說もある、而して若佐藤大使の任命を見る時はベルギー大使の空席を生じ外に奉天總領事その他公使、總領事級に數個の異動を見るべく陸續として固めた外務側に芳澤外相が如何なる人事行政を示すか注目されてゐる

### 資金二十億弗の米復興「金融會社設立案」

#### 無投票で上下院を通過　社長はドーズ大使

【ワシントン二十二日發聯合】大統領フーバー氏提案資金二十億弗の米國復興金融會社設立案は本日討議無投票で上下院を通過し大統領に廻付された、重役四名の內社長は駐英大使ドーズ氏が選任されてゐる、尚下院委員長バーンズ氏は米政府より五億弗の資金支出案を同委員會に提出した

### 新竹州下の武道爭覇戰

#### 二十三日開催

【新竹電話】新竹州下武道爭覇戰は二十三日午前八時から新竹武德殿にて擧行、柔劍道選手百三十二名參加、武德會……長の挨拶、前年の優勝旗の返納、支部長代理の訓辭、各選士の柔劍道の型があつて九時から試合を開始したが午後は日と火の出る様なリーグ戰が繰りられる筈である

吉野セウ（三）……さんで同夫婦は六人の子持の所へ一度に三人產した譯で先づ男兒が生れ十五分の後又男兒、それより二十分の後女兒が勇ましく產聲をあげたのである

### 霧社兇蕃のその後の生活振り

#### 川中島行……桑原生

##### （四）

昨年末新設されたばかりの川中島駐在所や官舍は警山の渓谷に臨んで、霧社よりも寒冷な気候の中にあるが、駐在所としてまだ設備が整はない爲め高さ五尺幅二三尺の土壘を築造中である、如何に閉れて來ても一昨年の霧社事件の様なことがないとは斷言されないので、駐在所を繞る掩堡はどうあつても必要であらう、また之れについては川中島駐在所……

**奮戰地**　川中島に移つてる蕃童教育所の兒童數は三十三名で、是はどうやら出來たものの、道路、飲料水の設備、蕃屋の改良等……

### 臺北軟式野球準決勝戰

臺北軟式野球協會主催の第一回臺北軟式野球大會は愈々二十四日新公園に於て準決勝戰を迎へる事となつた試合番組は次の如くである

十時より　專賣—鐵道　一時より　州—南英勝者

### 基隆市協議會終了

#### 噸税改正の反對を決議

【基隆電話】基隆市協議會第三日は二十三日午前八時より開會、豫算第一讀會……頭市尹氏立つて日下問題になつてゐる噸税改正問題につき詳細な説明をあげて改正の非を論じ、全員一致決議として市尹の名をもつて臺灣總督府及び拓務省に陳情する事となつた、その後一日目に決議した前記事件を國防費に獻金する事につき出内氏等異議を述べ……

決議ご

### 答申案

### 大學目藥

實質本位

盛んに賣れてゐる胃病藥

本舗　東京　太田信義發賣所


### 他日を期すことにした

### 咲き誇る門前で出迎へ

### 備考


### 板橋街協議會

#### 廿二日開催

【板橋電話】臺北州海山郡板橋街協議會は二十二日午前九時半から板橋街役場内に於て開催された、郡よりは堀野郡守、川野庶務課長臨席、……街長も例年より多數の部落が見えた、……

### 金光敎の記念布敎

金光敎では明秋教祖五十年大祭を……

### 朴春琴君が東京四區から立候補

#### 鮮人として最初の名乘り

【東京二十三日發電通】朝鮮人として最初の立候補が東京四區に現はれた、彼は生れは朝鮮慶尚南道密陽郡密陽面で朴春琴（四十二）と言ひ東京に移住してから廿餘年一誠熱心內鮮融和に力めて來た人で相愛會副會長、日鮮企業株式會社常務取締役、片倉生命保險の顧問、不動產證券管理局長と言ふ肩書が示す様に朝鮮人中立志傳中の人物である、朴君は十餘年前內地婦人と結婚し芝區高輪南町二七に住んでゐる、自宅に訪へば語る

朝鮮民族は日韓合併當時明治大帝の一視同仁の大御心に感泣して內地人に劣らぬ愛國心を有してゐる、今次總選の中心たる滿蒙問題に就ても內地の同胞と等しく二千萬鮮人は皇國の國威發揚に努めてゐる、自分の政策關係は嚴正中立である

### 「ミドリ」の女給日本剃刀で斬らる（新竹）

#### 内縁の夫が嫉妬のあまり獨身官舍まで追かけて

【新竹電話】……

### ウヱルカム

### 天氣概況（二十三日）

本島附近は概ね北東氣流が吹いて居りますが風力弱く澎湖島は風速六米島内は北部は曇り臺北に小雨がありますが其他は概ね晴れ又は淡曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（二十四日）

第一區（北乃至東の風沿海地方は強く曇り）

第二區（北乃至東の風沿海地方は強く晴れ）

第三區　臺北地方　東の風曇り

### 各地氣溫（廿三日）

| | 最高 | 最低 |
|---|---|---|
| 恒春 | 二五・九 | 二〇・〇 |
| 臺東 | 二六・二 | 一七・一 |
| 高雄 | 二五・四 | 一七・五 |
| 臺南 | 二五・六 | 一二・八 |
| 澎湖 | 二一・六 | 一二・八 |
| 花蓮港 | 二二・〇 | 一六・八 |
| 臺中 | 二一・六 | 九・四 |
| 新竹 | 二五・四 | 一三・四 |
| 臺北 | 二〇・四 | 一六・〇 |
| 基隆 | 二三・五 | 一八・〇 |
| 阿里山 | 一二・二 | 一三・一 |

| | 滿潮 | 干潮 |
|---|---|---|
| 基隆（廿四日） | 午前一一・〇〇 午後一一・五〇 | 午前四・一〇 午後五・二〇 |
| 淡水（廿四日） | 午前一〇・三五 午後一一・〇〇 | 午前四・二〇 午後五・三〇 |

### 商況

#### 二十三日

##### 米況

正米市況（前場）

朝來島に著荷少く丸粒持合ひ

### 大阪期米

| 節 | 前場 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 一 | 三七一 | 四八六 | 五六八 |
| 二 | 三七一 | 四六八 | 五六八 |
| 三 | 三八〇 | 四八六 | 五八一 |
| 四 | 三八一 | 四八五 | 五八一 |

### 東京期米

### 神戸期米

### 株況

大阪長期

### 恩給　立替　三成社

臺北市本町三丁目（宮前町）　電話

### 書籍大特價發賣

▲新高堂の棚さらへ▼

新高堂書店

### 回書大特價即賣會

會場　臺北榮町二丁目松井呉服店前

新刊　優良　廉價

帝國圖書普及會

### 甘栗

臺北市西門町一丁目（西門市場前）　電話

ヒカル商店

榮町三丁目バラック改築に付き左記に於て從前の通り營業仕り候間不相變御引立願上候也

### 賣投大燒田有產國

本日より　京町一丁目　谷山商行內

愈々內地引揚迫り　半額　投賣

臺中市も本日より大廉賣

館林陶器出張店

### 朗かな川端ベビーゴルフ場

ベビーゴルフ場設計並工事請負

家族會に御利用下さい　電話二〇〇四番

### 長期短期清算取引　公社債株式賣買

大阪株式取引所一般取引員

松井輝三商店

大阪北濱一丁目

電話本局……

受信略號・マツヰ　カブ　オサカ

# 殘月譜（85）

志乃田廸司作
清水三重三畫

騙り名（七）

伍之助、眼を瞋きながら、叫んだ。
「血を見ねばならぬ、ひかへろ！」
砂が入つて眼が眩んだ。
「卯川だつ！」
捕手は太刀に恐れて一足引いたものの、此度をのがさず突き進んで來る。
「重ねて申す！人違ひを致されるなつ！」
伍之助の聲は悲痛であつた。
「拙者は浪々の者では御座らぬぞ！こゝで後日悔を殘されるなつ。」
人が斬りたくなかつたのだ。伍之助は、さう叫んだ。
「御座らぬ！」
伍之助は、明らかに狼狽し出した。
「然らば、いづれの御藩中か？」
孤兒の矢は鋭い。
「拙者か！」
「夜陰に白刃を下げらるる貴殿だ、僞りを申されたでは、差し許さぬぞつ！」
「拙者は――」
伍之助、苦しいのだ。
が、鳴瀬の思ひつき。
「播州姫路十五萬石、酒井雅樂頭家來。」
「えつ？酒井侯の？」

浪々の身ではない――の一言が捕手の總大將同心の耳に入つたらしい。
「僞りを申して此の場を逃れやう、逃しはせぬぞツ！」
「こ、無體を申されるな、お役目を以つて忠勤するのだ。いやとあれば死人の山を築くのみだつ！」
鋭い眼を辛く見据ゑて、大きく見開いて、伍之助は叫ぶ。
「待てつ！」
同心は捕手を制した。
「堅しい！しからば一應貴殿の云ふ事を信じやう。して、藩はいづれで御座る。それとも御直參、旗本の御人で在らせられるか？」
相當老齢な同心であつた。皮肉に出た。
「直參ではー」
「御直參か？」
「左樣で御座る。新木六郎右衛門と申す。」
「新木六郎右衛門どの。」
「左樣。」
「しかと相違御座らぬな。」
「申せまでも御座らぬ。」
伍之助、漸くで、ぼやけた眼を見開いて云ひ放つた。
「あいや、しばらく！」
ふと、不意に、一人の武士が、捕手の垣を開いて、つか〳〵と前に出た。
捕手は、はつと緊張した。
「お役目御苦勞に存ずる。拙者、姫路藩のもの、只今、急用あつて通りかかつた折り柄、何ものと知つて物蔭にかくれ見物致して居つた所、計らずも、同藩新木殿が御災難らしく見受けるに依つて立ち出でて參つた次第で御座るがー」
と、伍之助の方を鋭い眼で睨んだ。
立派な武士である。
老同心の前へ、つか〳〵と進み出て、懷中から、何やら取出して見せた。
公用文書の上書である。
「はつ、然らば、彼の御人は確かに貴藩の方に御座るか？」
「左樣、新木殿に相違御座らぬ」
「それは〳〵、大きに失禮仕りました、いや武士體の盜賊、藏前の質屋に忍び込み主人夫婦を殺害して立退きたる由にて、急いで捕縛に向ひしものー」
と伍之助の方に向つて、
「いや、人違ひして申譯も御座らぬ。」
「いや、お判りあれば重疊！」
伍之助、漸く安心して眼の砂を拭つた。

# 童話と童謠と舞踊（八）

## 日本の舞踊と西洋の舞踊

童話家富田淑雄
舞踊家富田俊子　夫妻の共述

扨次には、舞踊といふものについての通俗的な常識的な一般論を述べて見たいと思ひます。日本に於ける現代の

### 西洋舞踊家

としては
伊藤道郎、石井漠、石井榮子、石井みどり、石井郁子、藤葉律子、笹田美佐子、岩波美枝子、荒木陽、高田せい子、石井小浪、宮操子、藤田繁、江口隆哉、堺千代子、靜井茂、高ヘティ、エリアナ・パヴロバ、與世山彦士、澤モリノ、河上鈴子、島洋子、執行正俊、岡崎勝彦、狄野美代子、新宮博、山田五郎、金川啓、高山忠男、千葉みはる、岡田恕吉、澤カオル、南榮子、橋本晴恵、春野芳子、毛利ナミ子、柏貞子、等、等、等

次は現代の

### 日本舞踊家

を記せば
坂東流家元、坂東三津五郎、藤間流家元藤間勘兵衛、若柳流家元若柳吉蔵、花柳流家元花柳壽輔、市山流家元市山七十世、井上流家元井上八千代、市川流家元市川翠扇、岩井流家元岩井杜繁松、西川流宗家西川鯉三郎、西川正派家元西川彩洲、柏木流家元柏木琴章、中村流家元中村虎治、中村流家元中村福助、山村流家元山村ツネ、七扇流家元七扇小橋、楳茂都流家元楳茂都陸平、藤間流家元藤間勘十郎、松島流家元松島金昇、藤村流家元藤村錦吉、九重流家元九重左近、澤村流家元澤村宗之助、林流家元林きむ子、志賀山流家元志賀山勢以、水木流家元水木歌山、等、等、等

家元でない日本舞踊家では
藤間金之助、勘四郎、勘次、政彌、勘吉、花柳德太郎、緑三郎、壽輔、勝次郎、壽之輔、若柳吉三郎、吉蔵、吉兵志、吉登代、坂東三津兵、中村鶴蔵、西川扇峰、扇五郎、扇之助等、等、等

### 新舞踊の部

では
藤間靜枝、花柳壽美、花柳珠實、若柳吉葉律、藤間春枝、藤田喜久恵、坂東三津英、藤間初枝、藤田勘寿娥、藤間高枝、大橋たい子、等、等、等

その他、俳優としての舞踊家では
中村歌右衛門、守田勘彌、尾上菊五郎、坂東彥助、市川猿之助、林長三郎、松本幸四郎、市川小太夫、藤間勘助、坂東三津之丞、川田芳子、水木歌紅、梅村蓉子、藤蔭静子、花柳壽、尾上菊枝、等、等
括うした多くの日本、西洋、兩舞踊の家元たちが此の頃は、童謠にも振をつけましたので、近來の童謠舞踊の發達は大なるものであります。かてて加へて、在來の學校向き表情遊技の振付け指導者である土川五郎、印牧季雄、眞島睦美、林きむ子、石井漠氏等の振付けに依つて益々現代日本の童謠舞踊は多趣多端キラ星の如き狀態に在り、混とんとして取捨選擇に迷ふ過渡期の受難時代であります。
アメリカの舞踊家ルウス・ペエヂ女史は

### 「日本舞踊」

を見て之れをヨーロッパの踊りと比較して次の様に申して居ります
「ヨーロッパ風の踊と日本の踊が何うちがうかといふと、恰度それは、東洋の文明と西洋の文明とを比較する樣なもので、まことに困難なことでありますが一見した所、日本の踊は私達の踊よりずつと、そのスコウプに於て又動きに於て制限され抑制されて居ります。又或る意味に於て非常に歎劇的であります。舞踊家の言葉で申しますと、日本の舞踊の動きは求心的であり下降的であります。一方私達の踊は遠心的であり上昇的であります。これが皮見的に見た日本舞踊と西洋舞踊の大きな相違であります。そして、この私達の踊が遠心的であり上昇的である事實は西洋の踊手は廣い區域で非常に快速に自由に踊らせます私達は自分が踊る時非常に輕快さと、エレベエションを求めます。所で日本の踊はしばしば極く狹い場所で踊られます。そして踊り手は手や頭のほんの一寸した動きで完全にその表現をしやうとするものを表現してゐるやうです。これは私達の大いに學ぶべき所だと思ひます」
と述べて、最後にルウス・ペエヂ女史は次の如く結んでゐます
「要するに重要なのは外觀ではなくて内容的意味であります。此點から申しますと、日本の舞踊はアジヤ思想と動作の世襲的所産であり、その偉大な哲學的深さと靜かの表象であります。併しヨーロッパでは反對に近代の農民舞踊は最初から生れました。即ち彼等の典型的な國民舞踊から今日の古典的なイタリヤフランスバレエが生まれたのであります」
そして日本の

### 「歌舞伎を」

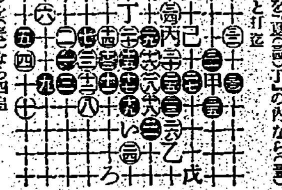
評してルウス・ペエヂ女史は次の如く申して居ります
「舞踊の運動の完備さと其の藝術味の豐なのと衣裳の美しさと其の素晴らしいデリカシイと洗練味とで驚ばさせられました。私は是非この優れた日本の舞踊を習つて踊りたいと思ひます。それから日本の觀客はこれ迄に私が見た最も感受的な鑑賞的な見物であります歌舞伎座の無聲のやうなデリケートな所かな、舞をちらつと見てゐるのに感心しました。併しアメリカでもよく理解されたならば、日本の舞踊はきつと成功いたします」

## 臺日聯珠

### 「白扇」正解

（廿二）第一圖終局

▲（三五）勝、後「甲」又は「乙」の兩四三
△（五四）他も同じ
△（四〇）を「丙」なら「丁」に引く迄
△（四〇）を「夏（四二）丁」の内なら（三五）と打迄

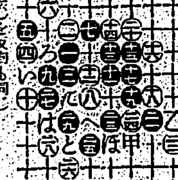


△（四〇）を（三五）なら四追
△（三六）を「乙巳」の内なら「（四〇）」

△（三八）巳
△（三六）を（四〇）なら四追
△（四〇）を「い」なら（三七）と引く迄
△（四〇）を（三七）なら（三元）と打つ迄
△（四〇）「ろ」なら四追

第二圖（三三）の變化

▲（三九）勝、後「い」又は「ろはにほへ」



△「（三八）」他は（三九）と引くまで
△（三六）を反對も同じ
△（三八）を「甲」は（三三）（三七）（三九）の如き「甲ほと」
△（四〇）を「乙へ」の内なら（三三）と引き「甲ほと」

【臺珠界】多賀不石四段は繁竹會社總會の用務で來北二十一日聯珠支社訪問二十二日歸南に就く

### 『海のない港』

（前後篇十八卷）

日活會社特作現代劇
原作……牧逸馬氏
監督……村田實氏

―キャスト―
吉内蓉子……夏川靜江
その妹龍枝……市川春代
楢口宮士子……英百合子
小宮隆一……小杉勇
前川安之助……三田實
前川俊夫……杉山昌三九
山路大嶽……村田宏壽
南啓治……三浦秀什
楢口の夫剛二……高木永二
暴力團長……花光洋彥

【梗概】部曾は海のない港だ人間の眼がフト立寄つて又何の報らせもなく出て行く、吉内蓉子は楢口宮美子の經營する美容院のマネキンガールで北妹龍枝はデパートに働いて居た、姉妹の下宿の向ふ側に圓タク運轉手小宮のガレーヂそれで直く仲好くなつた。蓉子はマダム楢口宮美子に對し密談を開始した、小宮は自分の友で記者をして居る南啓治と蓉子に懸想した
南は財界の巨頭前川安之助に係る疑獄事件の陰界を早くも知つて活動した、龍枝はフトした機會に前川の息俊夫に見染られ彼女も戀の冒險に胸躍らせてゐた爲に萬引の嫌疑を受けた、或日銀座で蓉子を乘せた小宮の自動車と前川の自動車が衝突し蓉子は負傷した、政界淨化聯盟の山路大嶽は入浴問題を提げて前川に暗償を迫つた
純ひ晴れて宥された龍枝と蓉子は相抱いて泣いた、併し兩二人の背後にパイロットである小宮が力強く立つて居た。蓉子の負傷癒え其上俠山路が前川から取上げた五千圓を資本に小宮とニッポンタクシーを開業した、然し龍枝は俊夫と次第に深くなつて居た
小宮の經營宜敷繁昌するので反革會社の東亞ツーリングの怨をかひ日本タクシーの營業妨害が開始され小宮と蓉子は窮地に陷つた、然し小宮の勇敢は敵の暴力團の首領が重大事件の犯人なる事を知り逮捕したので非常に名聲を博し遂に東亞ツーリングを合併し龍枝と俊夫との間を許し自分は小宮と愛の巣を造つた（新世界館上映）

（寫眞は海のない港）


## 臺日案内

金　利
三、七、十、十五
（以下金利表 [illegible]）

### 書　籍

新刊　臺北 [illegible]
臺北市本町二　文化教育會
豫約募集　峠見書店

### 藥種商

●臺灣總督府　エナモル [illegible]
臺北市本町 [illegible]

### 醫　院

小林醫院
内科小兒科 [illegible]

### 内地土産

ボンカン　ザボン　と　桐田商會
臺北市榮町一丁目

白柚　ジャボン
臺北市本町 [illegible]

### 寫　眞

初春に寫眞機
新型多數 [illegible]

パテー全島代理店
臺北市榮町 フタバ寫眞部

活動寫眞は（電話 [illegible]）
臺北市表町 [illegible]

### 下宿屋

下宿　清潔なる御下宿　太陽館
臺北市本町三丁目（電話三〇二五）

御下宿　福井館
臺北市大正町四の三（電二六四〇）

### ラヂオ器械

内地直接受信六球受信機
高砂無線商會
（電話三九四番）

### 樂　器

山葉オルガン　月賦販賣
臺北市新起町　日本樂器

### 旅　館

御家族的旅館
北投温泉　是非　天狗庵へ
電話二八番

別府地獄至急賣却
頂北投温泉（電話二二四番）

### 料理屋

大衆食堂　よし屋

### 雜　件

ふとん　わた　大物製
臺北市本町・松屋ラーン店

メガネ二割引　東京堂
臺北市榮町

藥掛赤瓦大勉強

時計　岸喜鑑

特許商標　辨理士

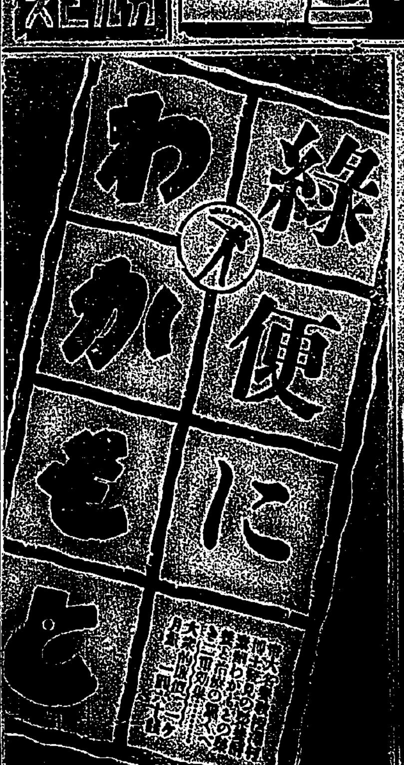
ひゞしもやけ　切傷　腫物　火傷　痔疾等ニ大妙藥
ゆひくすり
中井馬鑑製

キユーピー　マヨネーズ
不意の御來客に　毎日の御食膳に

滋強飲料　スピルカ

イカリソース
原料は野菜と果實
獨特の葡萄酢を配す

緩便にわかもと



濕布に優る
エキホス
感冒・肺炎
神經痛・ロイマチス
齒痛・肩凝・腰痛
等に卓効あり、從來の濕布に比し簡便にして、一回の塗布はよく一日有効なり●
エキホスの塗布は頓痛・消炎の合理的理學療法として現代醫界に最も推奨せられつゝあり。
定價　[illegible]
全國藥店にあり
發賣元　武田長兵衛商店　鹽野義商店
製造元　二巴合名會社

榮養菓子
運動に　勉強に　何より
元氣は無論鬪と骨の栄養素を含む
グリコ
一粒三百メートル
東京・大阪　株式會社江崎

解散！〇〇〇×××勝つ？・矢張り人氣は
福助足袋
一等

# 漢文臺灣日日新報

## 現內閣關於滿洲問題 比前內閣更乏眞贄 軍部內心憂慮

二十三日東京電。關東軍非常行動已一轉機。今者已由軍部而進于政府活躍時代。軍部對于在野時代消極積極論之政友會內閣態度。其多大關心。若依現內閣成立以來至今所採取。一、現內閣所稱對滿積極政策。實質的比前內閣更無熱意。且對于今後。毫無抱負經綸。一、對滿洲事變認識甚薄弱。夫政黨政派如何。固非軍部所論究。然現內閣若不顧時局重大性。爲帝國百年大計。不以眞贄從事。則如前回東方會議問題。徒張其聲影。却使時局解決困難。且令帝國四圍情勢惡化。內心非常憂慮云。

## 松井永野兩全權等 一行抵那波里

二十二日那波里電。松井、永野陸海軍全權以下軍縮會議之日本全權團一行四十名。二十二日以靖國丸。向當地入港。兩全權元氣頗充。又一行向海上馬塞由。從是登上陸。經巴里將赴壽府也云。

## 朴春琴君 自日本所深川選區 爲鮮人最初立候補

二十三日東京電。朝鮮人最初立候補者。發現于東京四區乃朝鮮慶尙南道密陽郡密陽邑朴春琴氏。年四十三。現住東京。已二十餘年。一意專心。努力內鮮融和。現爲相愛會副會長。日鮮企業株式會社常務取締役。片倉生命保險顧問。不動產賃貸管理局長。稱朝鮮人立志傳中白眉。朴君自十餘年前。卽與內地婦人結婚。住芝區高輪南町二七。訪其自宅。所談如左。朝鮮民族。于日韓合併當時。感泣明治大帝一視同仁宸衷。愛國心不讓內地人。今次紛糾中心滿蒙問題。二千萬鮮人。與同胞相與宣揚皇國威猛。余之政黨關係。乃嚴正中立也。

## 惡化則以武力保護 鹽澤司令官言明 市參事會議長諒解

二十一日上海電。鹽澤第一遣外艦隊司令長官。與市參事會議長馬駒淹氏。在旗艦安宅會見。對于馬氏質問語左。租界內以不用武力爲方針。然事態重大化時。當通告工部局。然後保護邦人。於無取締能力之中國領土。主重武力保護。開明軍之方針。馬氏諒之而退。

## 航空母艦 能登呂 自旅順赴滬

十二日佐世保電。旅順二十二日發。佐世保鎭守府著。前出動于北華以當警備之旅順碇泊中佐世保所屬航空母艦能登呂。因上海方面事態險惡。接出動命令。二十一日夜。發旅順向上海。

## 民政黨 嚴選主義 紊亂者則除名

二十三日東京電。民政黨于二十二日午前十時。在本部開第一回選舉委員會協議結果。欲期必勝。以臨實戰。今回特對前代議士以外。取嚴選主義。紊亂統制者則除名。俾達所期目的。意見一致。正午散會。午後二時。開全國支部長會議。

## 中國若與日本交戰 雖博內外人氣 終被日本滅亡 蔣介石氏發聲明

二十二日上海電。蔣介石氏。本日關于對日國交斷絕。發左記聲明。中國無與日本交戰之實力。事已明瞭。若國交斷絕。雖博一時內外人氣。結局中國必被日本滅亡。

## 巡洋艦大井以下 四驅逐艦急赴上海

二十二日吳電。上海事態惡化。二十一日夕。吳鎭守府所屬巡洋艦大井第十五驅逐隊荻、藤、蔦、蓮四艦。及特別陸戰隊四百五十名。受出動命令。昨夜半自吳出發。急赴上海。

## 湖口庄協議會

新竹郡湖口庄協議會。去二十一日上午九時。開于庄役場。平昌郡守。及協議員十二名出席。傅庄長報告豫算決算。庄政概況。郡守諭示說明方針。附議諸問歲出豫算。一一時議論紛紛。結局原案通過。下午三時閉會。

## 溪湖庄豫算 五萬餘圓 有主教育費增加

員林郡溪湖庄第十七回協議會。去二十二日午前十時。開於溪湖信用組合樓上。議員十四名出席。石井郡守。玉手、木川兩郡屬。其他諸氏臨場。楊庄長爲議長。先述開會辭。說明庄治概況豫算。次議決算案。豫算案。後者質問續出。就衞生施設教育之排水溝問題。議論種々。至午後二時二十分。始過第二讀會。卽入第三讀會。但多數議員。爲獎學起見。要求教育費增加。實與他街庄有異。一般皆共理解教育者。亦有自行辭退會議出席手當。以補助在鄉軍人會費。次經石井郡守訓示。既閉會。齊臨東芳樓。開懇親宴。該庄豫算五萬二千餘圓。戶稅割之賦。爲當該郡第一位也云。

## 中和庄豫算 反增一成

海山郡中和庄協議會。去二十一日午前九時半。開於圖書館。江庄長就議長席。欲開會辭。說明庄政概況。豫算方針。報告議員異動缺席。及參與員任命。爰入議事。有二三熱心質問各款歲出入費。至午後七時半。原案可決。本年度豫算歲入三萬七千八百二圓。歲出經常部二萬九千七百九十一圓。臨時部八千十一圓。比前年度各增加一成。郡當局亦臨席云。

## 上海學生義勇軍 在租界築土囊 欲射擊我陸戰隊

二十一日上海至急報。上海學生義勇軍。在三友實業社附近中國街與租界交界。自二十一日午後五時起。築造土囊。似欲射擊東華紡我駐屯陸戰隊。我軍嚴重警戒中。同附近中國人。收拾家財。紛々避難中。

## 臺北書房義塾 講習磋商

臺北市。爲市內書房義塾教師素質向上。每年主開講習會。頗得相當功效。本年亦擬于來月舉開。爰于二十六日午後一時。招集書房塾師部。開磋商會。協議講習事宜。

## 景美信組總會 配當八分

文山郡景美信用購買利用組合。去二十二日午後二時起。於公學校講堂。開第十四回通常總會。組合員三百七十九名中。約三百名出席。劉組合長。就議長席。高專務。報告經過。林監事。報告監查。次議事項。改正定款。雖有三四人質問。一照原案可決。配當確定八分。信用評定員三名。委囑井郡守指名。三時有訓示。來賓祝辭。次於半閉會。卽抽籤。次於組合事務所。開宴。參關係官民。六時頃告退。當日監督官及來賓。二十餘名云。

## 上海方面重大化 前四艦之外更對十三艦 下待機命令現準備出動

二十二日佐世保電。在泊中軍艦龍田。與第二十六驅逐隊四艦。已準備卽時得以出動。現待機中。更欲慮上海方面事態。昨夜對同所屬第二艦隊水雷戰隊旗艦夕張以下第二十二驅逐隊皐月、水無月、長月、文月、第二十三驅逐隊三日月、菊月、望月、卯月、第三十驅逐隊如月、睦月、彌生、夕月各艦。發待機命令。以上十七隻系艦乘組員。一同奮躍。成準備出動。積載軍需品其他。港內恰如戰場。

## 財政困難無從展開 裁兵或見實行 國軍減三分一

二十二日南京聯合電。杭州會議結果。蔣介石、汪精衞、孫科之間。諒解既成。南京政府政策。或見重大變化。殊如政府當面財政問題所關。上海銀行會。雖同意今後援助政府。然若無斷行振作之策。則財政難無從展開。由此見地。國軍裁兵。勢必考慮。現在百二十師。或減爲八十師也云。

## 花蓮臺中間 鑿警察道 計上明年豫算

花蓮港廳警務局。因無太魯閣。經中央山脈。出花蓮港迂回道路。於理蕃上及取締。非常不便。若自太魯閣。經北合歡山。東峰。中間分水嶺。再經臺中州下三角峰稜線。出霧社。自其處更透能高開鑿警察道。自太魯閣峽。經該警察道。得與初音連絡該道路。若將來太魯閣峽爲國立公園時。當然要開鑿。然迫于警察道開鑿之要。有編上明年度豫算意向。該路線。自「加拉巴奧」至合歡山鞍部界。約五里間。自是處經三角峰。霧社。能高道路間。屬臺中州。欲求該州諒解。以爲共同事業。而州界之分水嶺。有訊關警道路因地勢關係。難於工作。至於與臺中州提携之路線則較爲便利。近將行實地調查云。

## 南州小公學教員 裁十三四名 不增學級

臺南州行政整理。本年退官者。近日將發令。又接近新學期。四本年卒業師範教員配置。督府于各州尙缺員三十名前後。而新教員配置豫想數。約四十三、四名。本年度。因豫算關係。不增加學級。於是須餘十三、四名。難免整理云。

## 朝鮮出動旅團 交代期合在三、四月 永駐滿洲則背鮮軍特性

二十三日東京電。自朝鮮軍出動滿洲之混成○○旅團。若久置于同地。則背朝鮮軍特性。須速使與內地師團交代。乃軍部中央部夙所企圖者。一、目下實行之兵賊討伐。比對于從前正規軍之軍事行動更覺困難。實情不慣之部隊。徒致損害。而少效果。一、可與朝鮮部隊交代出動之內地部隊初年兵。乃本月十日入營者。欲使其就此任務。殆不可能。因此等事情。雖以早急交代。然結局此交代。須初年兵第一期教育完了。且逆兵賊討伐一段落之三月四月之交。又與朝鮮部隊交代出動之內地部隊。卽第○師團及第○師團司令部以下。並當時在滿出動。將與兩師團部隊合同也。

## 嘉義市郡下 獎植葡萄 以爲農家副業

嘉義風土。占于溫熱兩帶間。市郡下各山間部落。栽各種熱帶果樹。如鳳梨。芭蕉。龍眼。檬果。文旦。柚之屬。產額莫大。近時漸見移入海外品種。州當局數次獎勵南洋種檬果。鳳梨。李仔。珈琲。成績優良。者番市內有志。復再獎勵米國產葡萄。以爲農家副業。色有紫赤白三種。果大味芳。若利用砂土田園山地宅地面積一分。可栽百三十株。每年五六月間收成。翌年每株生產二十餘斤。卽二千六百斤。合獎勵金。金額二百六十圓。純益二百七十五圓。三年後利益五百九十八圓。苗樹得保存五十年。現設天水街苗圃於南門町。專以分讓種苗。對爲栽種。剪枝。驅除害蟲。收成同時。出爲買收。移出內地方面。百斤一等十二圓。二等十圓。三等八圓。際此財界疲困。若利用爲副業。獲利不少云。

## 金融公司總會 雖利不配

臺中市內金融公司。現存有三。卽商友。源源。集益三公司。雖質放重利之名。而營業成績。效不佳。自昨年春。皆著手回收不放貸。集益融通公司經於去二十日。開定期總會。缺損無配當。商友公司。亦既訂來二十六日。開總會。利益金一千八十條圓。擬算年利僅六分。存積不敢配當。現計乘勝股務許價。付人競爭買受入札云。

## 臺北市協議會閉會 屎尿處分案大論戰 結局以附帶決議可決

臺北市協議會第三日之二十二日午後一時半再開。缺席議員報告後。附議諸第六號臺北市水道使用條例中改正件。武部參與說明理由。無異議。省略讀會次入三讀會。可決確定。繼議前日來大問題屎尿處分所關增稅附議第一號中市稅及歲出經常部第六款衞生費。安田氏以市當局。期望于來年。然觀現狀。府州當局就補助金。有否考慮。殊屬疑問。每年負擔爲不宜。願以二十五萬市民。希此際停止增稅案。余不能贊成此案。

故不得已而藉戶稅增課方策。希體察此等事情。贊成原案。而明年度必對上級官廳。請作傳染病豫防法。下付補助金。期達成目的。則爲輕減戶稅割。吉鹿氏以該案進退維谷。希爲休憩。德丸氏提議由豫備金支出如何。佐々木參與答以豫備金不過三萬圓。不能敷衍。二時十七分。議長宣告休憩。二時半紹開。一、安田氏動議。以增稅雖反對。然因關聯腸疫豫防。自不能輕易決定。故希由議員市當局。選出特別委員。十分凝議。議長諮問贊否。滿場起立贊成。議長乃指名安田、顏川、大澤、近藤(滿夫)、張清港、吉鹿、陳其春、銀屋、陳振能諸氏。與市尹助役衞生課長、庶務係長等。同赴別室協議。二時四十分再休憩。三時三十五分再開。安田氏報告特別委員會結果。朗讀附帶決議案。一同承認。

附帶決議

對屎尿處理費。照傳染病豫防法。當然要受補助。因無補助。不得已遂至增課戶稅割。甚爲遺憾。市當局對屎尿處理費補助復活。希望急講究機宜處置。使得輕減市民負擔。右決議

大澤氏對附帶決議。市當局持何信念。由議長答之。入三讀會。無異議可決確定。次附議諸第二號市稅戶稅割稅率所關件。古川參與說明內容。省略讀會可決確定。至是議事全部原案可決。斯時安田氏提出緊急動議三項。一、臺北市尹。昇格爲高等官二等。二、臺北市助役爲二人。三、市協議會員數。更增二十名。選定有背景有力者。改爲五十名。三、臺北市爲特別市。歸總督府直轄。陳振龍氏贊成意見。動議成立。議長以起立爲探決。滿場迅贊意。次議長閉會。

## 基隆市協議會 二十二日起開會 有主以手當贈滿洲軍者

基隆市協議會。二十二日午前十時。開於市新廳舍三階會議室。州有進藤屬臨席。傍聽席人員。多於常年。首振鈴爲號。市尹。各參與。吏員入場就席。市尹就議長席。宣告開會。起言如左。昨年度。因滿洲事變勃發。對岸受排日貨關係。金融沈滯狀態。幸戶口漸順調。較五年末。戶數六十六戶。人口四千四百二十一人。皆見增加。差強人意。次互各方面之市勢大要。與七年度豫算編成方針。及其內容。縷々說明。原田氏。爲議員總代答之。乃入議事。先由須藤書記市尹參與點呼。報告全員出席。吉富議長。爲會議錄署名者。指名今岡德之謝國器兩氏。及將入議事。由今岡氏動議。諮問如左。滿洲事變出征陸海軍々人。及對在外僑民。講慰問方法。全員贊成。議長乃指名四氏。今岡。山內。王、顏五氏爲委員。於此午休憩時間。爲安慰問電報。王氏言協議會兩日全員手當希送於滿洲。並無一人贊成。傍聽席間。且漏出笑聲。十一時。入第一讀會。小島參與。互豫算歲出入各款。逐一說明。顏氏諮問如左。市有都市計畫案。公會堂建設案否。市營乘合車問題。進展如何。吉原氏質問如左。一、就大基隆建設。有樹成的恆久的方策否。二、市營乘合車。市營運動場實現促進。三、就歲入出。正午顏。吉原兩氏。各有質問。至零時十分休憩。一時十五分再開。今岡氏朗讀午前依動議決議之慰問電文。木日基於基隆市協議會滿場一致決議。代表市民對閣下。並將士各位。爲國家。献身的勞苦。披瀝肺腑熱誠。謹表感謝之意。基隆市尹吉富保之。劉氏提議午前中不贊成之協議會兩日手當全部。贈送滿洲軍人。小川。今岡。河野三氏。因換入金之少點等。頗多議論。古山河野。山內其他數氏。質問希望應答。休憩。入第二讀會。吉原。謝。黃諸氏。質問教育費。衞生費。汚物掃除費。王氏。火葬場墓地問題。山之內氏。海面掃除問題。原田氏。各有質問或希望。次入勸業費。有小川。吉原。范氏警告。終因時間關係上。將殘餘經常部全部。一括供爲議題。經常部以三讀會。全部告終。爲時午後四時五十五分。第一日散會。

## 吳上海市長回答 村井領事更發警告 關不敬記事事件

二十二日上海電。上海市長吳鐵城氏。二十二日午後。對村井總領事。通達不敬記事事件之公文回答。抗議第一市長宜陳謝。其對于是。表遺憾之意。第二責任者處分。處罰俸三個月。第三謝罪文揭載。十六日民國日報揭載記事。以揭載取消記事是事。來告此意。而對于日蓮宗僧侶慘殺事件。何不言及。村井總領事。依本省訓令。更發嚴

## 牛肉崎瓦斯 籌設會社 供製糖燃料等

本島天然瓦斯。包藏豐富。而猶未見利用。玆有實業家。謀起一大鑛業。利用于工業及家庭。臺中松岡富雄氏。前會於各方面奔走。具體計畫。其目的在乎新營郡番社庄牛肉崎之瓦斯。蓋錦水瓦斯。距南部製糖會社甚遠。經費浩繁。收支不能和盤。牛肉崎現方試掘中。如掘後確知其有望。則謀創瓦斯會社。供給南部諸製糖會社及一般家庭。資本金百萬圓。總株數二萬株中。八千株歸日石引受。其餘一萬二千株。卽由松岡富雄。古賀三千人。相馬半治。坂本素魯哉。後宮信太郎。赤司初太郎諸氏引受云。

## 臺北州蕃地職員 購買組合創立總會 專務推薦理蕃課長

臺北州蕃地職員新組購買組合創立總會。去二十二日下午一時。開于羅東郡役所演武場。有西村州警務、瀨野尾州理蕃兩課長。及州下蕃地職員代表者四十八名等出席。協議事業方針。及承認創業費。其他事項。各照原案可決。該組合本部。置于臺北。羅東設中繼所。各蕃地配給所。取引銀行。決定商工銀行。又事務員。亦與組合員同樣。使之出資。而專務理事。滿場推薦瀨野尾課長。於是該課長。起述謝辭。至下午三時半散會云。

## 新營郡鄉軍 募兵器獻金

新營郡在鄉軍人新營分會。日前在新營小學校。有川該郡守若本分會長。暨各役員。集合協議兵器獻納義金募集事宜。同分會。按最少要募集一千五百圓。

## 是々非々

大家有某。爲人狡猾。每詐騙民間不義之財。怨聲四起。掠敲甚步。改過何如。(友人忠告)大爺有某々年老心不古。悲聲仗拐牌。恐嚇性如虎。一子現如何。漂流在異土。(勸八行老)

花榜徵詩歲兩更。花飛依舊感飄零。可憐人氣花魁女。今眼將穿逆火星。(孫山內)會社員要求常務月給被拒絕。殿街事務。世間豈有此理。(果然奇類)市內某醫師。對貧家往診。不取往診料。美舉也。(細民受惠者)五結某小使。家作場合山。却搖々擺々。詳々自得。人稱號他爲衛協行走得立耶。(可笑)

## 中州籌理蕃統一 召蕃地重要者開磋商會

臺中州理蕃課。訂來月四日起三日間。召集東勢、能高、新高三郡下監視區監督分室主任。及郡理蕃主任等。據理蕃政策大綱。開理蕃統一磋商會。附議諸問及調查研究希望。指示事項。又會議終日。更召集竹山、南投、大屯三郡下製腦業者。磋商就腦務。該州召集蕃地勤務重要者。開磋商會。此回爲嚆矢云。

## 臺北市地租 納期將屆

臺北市昭和六年度後期分地租納期。至本月二十五日屆限。本期因米價好轉。豫料納入好成績。擬于期限內完成。又未接告知者。急以電話通知市役所稅務係。或以信片通知。

## 嘉義公園內 露水因緣 被警察署拘審

嘉義郡中埔庄人雜黃氏。年十八。在嘉義市內西門町爲人炊婦。去十八日午後九時頃。在公園內。與南門街異門人。現住嘉義市西門町四丁目二六前科三犯朱水順。年三十八。密會中。被同市南門町人林金生。年二十三發見。大起騷擾。是時山子頂派出所巡查聞訊。急至現場。雜黃氏。被拘入警察署司法室。各卽決依違警例。留置五日間。而水順則逃脫。偵緝中。二十日始被同署渡邊、張兩刑事逮捕留置訊問中云。

## 臺北州業佃 事業磋商

臺北州。于來二十六日午前九時。召集各郡業佃會職員。于臺北州會議室。開業佃事業磋商會。是日附議事項。一、業主愛佃施設所關件。二、對不在地主契約勸誘所關件。三、標準土地賃貸借契約書準據所關件。四、昭和六年度業佃會成績及收支決算報告件。五、昭和七年度業佃會事業計畫及收支豫算所關件。六、調停事務辦理所關件。七、其他必要事項。

## 嘉義市水道 擴張工事 府州各補助

嘉義市水道。創自大正三年。郡下竹崎庄金獅寮水源地沈殿池。積水二萬一千六百十二石。同時市內人口二萬。目下五萬七千八百八十人。已不能應現勢要求。且每際旱天。水源枯燥。卽遭斷水。當局爰已計畫擴張。在梅榭坪牛稠溪上流淸水溪。及觸口八掌溪上流。築造取入口。金獅寮水源地內南方。再設一大沈澱池。淸水溪至水源地。敷設鐵管。八掌溪水源地間。開鑿三百間隧道。該工事自昭和五年九月。作三個年繼續經營。昭和五年度實行豫算十五萬五千圓。昭和六年度二十八萬四千八百九十四圓。總工費四十三萬九千餘圓。昭和七年度中。決定再買收番路庄內甕一園民有旧畑二十餘甲。設澱過池。督府補助六萬三千圓。州補助四萬五千圓。工事完成後。貯水五十八萬立方尺。足供十萬人用云。

## 桃園水租 運動延納

桃園水利組合。昭和六年晚期水租延納一事。分方面皆極力運動。要求延期。據各納者所言。倘納入延期不能。亦斷無力可以納入之也。

## 會 事

▲桑名商業學校。爲增築校舍。努集資金。將朝野文武官員實業家學者宗教家書畫家所寄贈書畫數百點。自二十三日起三日間。每日午前八時至午後五時。在總督府舊廳舍開卽賣展覽會。

▲劉啓祥氏渡歐紀念洋畫個人展覽會。二十二日起三日間。開于本社三層樓。

▲新竹州青年團指導者講習會。二十二日上午八時。藤田教育課長臨場。在大溪郡員樹林公校。▲第四回講習會開會式。三神州書記。諭社會教化。次課長諭告。最終青年團總代答辭閉式。

▲嘉義林玉書氏次男啓棠君結婚式。去二十日午後四時。開于十字樓。市內各吟社代表。其他來賓多數列席。式後開宴。翌日招待親友百餘名云。

▲嘉義郡中埔庄農業組合。去二十日午前九時。在同庄會議室。開農事小作委員會。協議小作契約締結更新之件。會後有郡長野技手。講話農事。午後一時。同山李技手。及爲農家黃茂能氏。二講開北部農事視察報告會。

▲臺南第二高女學校。去二十一晚六時。於同校講堂。以第四學年生徒第三義士劇。繼數致義並開義士之講話。

## 人 事

▲林木源故。林維業氏未亡人周碧人。客臘二十七日以腦溢血症。殁於板橋本宅。享壽六十有七。訃來二十五日午前九時舉行葬儀。待人生平慈惠。已請僧。施與。鄉黨嚴盛。共深惜之。計也。

▲基隆郡雙溪庄柯步雲氏。去十五日逝世。享壽七十有三。訃來二十五日上午九時。在自宅舉葬儀。

▲嘉義署手貝署長。同荒川行政主任江藤巡查部長中島衞生囑託醫一行。去二十一日赴北社尾。二十二日赴山子頂。視察豬疾防遏作業者。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁

臺灣球服裝

二月號 日本一發賣 五〇セン

# 婦人公論

# 罪は女にあるか

特別大附錄 女性の悲劇 オフセット豪華版

女なるが故の悲しき物語 散り行きし花に今の世の涙をこそそゝぎたまへ

漱石の家から新居へ 夏目筆子

經濟自覺なき婦人の沒落 太田正孝

子は哭いてゐる（母武林文子に） 近藤浩

內外時評 ファッショの波 山川菊榮 / 犬養內閣の代價 木下杢太郎

戀愛に「術」ありやなしや 高田保

許婚の悲劇 許婚は復讐する・父の選んだ彼・泣くにも泣けない

戀愛に生活面を與へよ……淺原六朗
犬養內閣成立由來記……黑河燐
數字から見た時局……北川一雄
ハリウッド五人女……泉潔
私の頭・仲人・一言集・さつま辛料理

彼女はどうして美人になつたか
美人になる秘訣は？誰でも結局に「見違へる程美しくなる」には、これだけの心懸けが是非必要です。萬事が一事、この機會はあなたのものです。 メイ・牛山 芝山みよか

日本文學講座 一葉と「たけくらべ」……久保田万太郎

大衆婦人生理小說 女學生から人妻になるまで 保坂孝雄

讀切大衆小說 濡れ闇の男 長谷川伸作

阿彌陀如來を追ひ出した女……杉內いち
平民の娘として答ふ……柳原燁子
その後の東北……竹內俊吉

問題長篇 ★それを敢てした女 細田民樹
女給（終結篇） 廣津和郎
情死未遂 宇野千代
小說 青空俱樂部 北村小松
地下の合唱 下村千秋

特輯『問題實話』
1. 追ひつめられた女 2. ダイヤモンド俱樂部事件 3. 闇に葬つた胎兒 4. 闇から闇へ 5. 或る模範女囚 6. 綻びた乙女の『忍從』 7. 白痴の子を殺す 8. 實父を殺した女 9. 舞臺裏の秘密

現代世界女性人名鑑 批判擔當 大宅壯一・野上彌生子

近代政治の分析 吉野作造

グラビア特輯 新夫婦生活日記

學校へお子様を送るママの敎育室

東京丸ビル五階 振替東京三四番 中央公論社發行

品質第一 ドライは過去の實績及び學理的見地より育兒最高の母乳代用品なりと小兒科大家ぶつて推奨！

# 森永ドライミルク

賣行第一 ドライは斷然牛乳の約八割の賣上を占め賣行第一なるが故新鮮！且つ品質優良!!

優良こなおち、

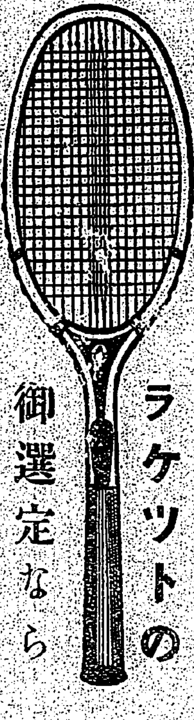
D6

ラヂオ用眞空管 サイモトロン

クヰックヒーター球時代來る！

ラヂオの一九三二年は鷄聲に明るく展開した。放送局の增設によりラヂオの聲もより往き渡らんとす。我サイモトロンも優秀なる技術、完備せる研究、充實せる生產設備により更に完全なる奉仕を爲すべく邁進してゐる。御愛用を！

東京電氣株式會社 川崎市



ラケットの御選定なら

臺北市榮町 臺灣日日新報社 運動用品部

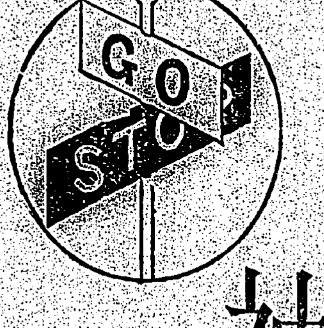
青寫眞感光紙

年と共に近代人の白熱的支持と絕讃を博する 仁丹の煉齒磨

その爽感、香氣、効果申分なし

家族用 正價四十錢 外に大形 正價二十錢

ガオガ・ン服めば頭ハツキリ齒痛も治る



都會病 神經衰弱と赤玉ポートワイン

神經衰弱はハツキリしない症狀だけに手當うかつに怠り勝ちです。轉地！療養！勿論結構ですけれど赤玉召すも有效手段！旨いは素よりぴし〳〵利きます治ります！

滋養葡萄酒

內科、小兒科 呼吸器病 入院隨意 淺井病院

大阪商船 近海郵船

## 都市行政の重大性と改善　本島市民層の間に見る欲求

一

從來にあつても今や臺北以下七都市が數へらるゝに至つたが、時運漸く動き都會地に於ける市民層の間から次第に發明運動の芽生へを見るに至つたことは當然のことで、これ市民が所謂シチイズンとしての自覺に目ざめ、公民としての要求に應じ上つて來たがためで此の傾向は都市を中心として今後次第に全島に波及しゆくものと見はねばならない。而して此の自覺に必然的に伴はるゝものは「より善き政治へ」の欲求であつて、市民層の間から此の種の叫び、期待、要望等が次第に現はるゝに至るであらうことも亦た必然の勢ひと考へざるを得ない。

二

昔は「光は東より」であつたが今日では「文化は都市より」である。即ち今日においては、文化運動の流れ出る源泉は之が善い惡いに拘らず都會地からといふことになつてゐる。即ち都市が光源となつて多くの文化の光は次第に地方に照され行くのであつて、現代にける文運普及の傾向は臺灣でも大陸にも此のコースを取つて動いてゐるのである。だから都市ほど明るく、田舎や庄等地方に及ぶほど凡てに於て暗い感じのするのも已むを得ない。このため今日の文明國家においては、都市行政に萬萬の重大性を認め、都會地の有ゆる施設、經營に力を注ぐと共に其の統制についても方法の限りを盡して[illegible]なる市民生活の實現を期してゐる所以である。

三

最近の臺北市協議會に於て「島都大臺北」なるもの認識を新たにさせた様な幾多の意見が現はれ、之が遂に凝つて市政の將來に對する眞摯なる希望決議となつて現はれたなども、當時に於ける市民層の間に澎湃たる公民としての自覺が湧え上つてゐる證據ではあるまいか。是等の事實に徴しても地方行政の局に當る方面では在來の考へ方を一新し、都市における市民の立場と都市行政とに就ては特別の考慮を拂はねばならぬものと思ふ。臺北市の協議會が、島都臺北に特別市制を布き之を總督府の直接監督の下におくと共に市尹を勅任級とし、市尹が同じ官吏であつても臺北市尹たることを最も名譽とし適任者は長くその職に留まつて全島に模範たるべき市政を行ふやうに希望したのは極めて當然なる主張であつて、その妥當性については殆ど批判を超越してゐる。而も尚之には隱れたる要望の理由や根據もあるやうだ。それは先年總督府が、傳染病豫防法に據り臺北市に屎尿の處理を命じ之に要する費用の補助を公約し一年間實行しながら、突然として此の補助を打ち切り爲めに同市は戸別割の增徴に依て辛うじて屎尿處理費を支辨するといふ有様で、市としての面目を損ひ且つ市政上非常なる支障を來した等の事もあつた。

四

斯る不都合は、恐らく各都市とも見てゐることと思ふが、臺北市は督府の膝元にあり假りにも島都と言はれてゐる自づから他と異る事情もあり、一種特立する立場をもつ。故に官制を改めて之に特別市制を布き、成べく都市としての自由なる計畫と自發的なる進歩發達を促さしめることは、將來自治制の實施に對する好ましき準備行動でもある。且つ都市が「公民訓練場」であることは言ふを俟たぬ所であつて、都市に先づ適切なる法令を布き公民としての意識を深めてゆく事は當然以上の當然さと言はねばならぬ。

五

内地等では市長會議等も時を定めて行はれ、互ひに都市行政の工夫研究を凝らし相互に激勵し合つてゐるが、本島には何等市會議なるものもなく、相協力して都市の施設經營を議する機會も與へられない。その他都市施設の基本たるべき都市計畫法等極めて必要なる法令さへ尚ほ行はるゝに至らず、市今後の計畫等立てんとしても實際立てることが出來ない狀態にある。吾人は茲に更めて「文化は都市から」の文運促進上のスローガンを高唱せざるを得ない。即ち督府當局、特に地方行政の關係當局が、是等に鑑み都市行政に對する認識を新たにして拔本的革新に向つて勇往することを切望するものである。

# 制服に身を固めて　平塚新長官乘込む

## 圓熟した夫妻の應接ぶり　基隆埠頭にて

【基隆電話】新任總務長官平塚廣義氏はシゲ子夫人と共に二十三日午後一時入港のアメリカ丸で着任した。督府からは白勢警務局長、殖田、井上、小栗、中瀨各局長、太田、野口秘書官、西澤警務課長、竹内檢察官長、殿谷州知事、兒玉州警察部長、内海、淺野、吉竹、山本各市尹、基隆からは林要塞司令官、松本要港部長、石垣、松本郡守外官民有志多數、特に長官夫人の出迎へには臺北から各局長夫人、基隆から松本、古山兩夫人その他が本船に出迎へた

**平塚長官** は、はや制服に身を固め右の胸に勳章をつけサルンで夫人と相並んで人々の挨拶をうけたが一同は竹内官房長によつて紹介、安著を祝しかくて長官は出迎への記者團に別項のステートメントを發し、勅任級のグループに取り込んでしばし打寛いで歡談し、更に階段に復して竹内官長白勢局長その他と歡談しつつ階下を待つたがその間深川事務官が長官夫妻と出迎人の應接その他を斡旋してゐた。軈て臨港線列車の時刻が近づいたので長官は一同と下船三時十二分發列車で出迎への人々と同車着陸官民有志に見送られ臺北へ向つた、新長官は打ち見たる所謂だ

**健康さう** で風采堂々都北北善、人好きのする方で夫人はスラリと背高く、いかにも物柔かな内に之亦平常の雅趣を物語つてゐる

# 平塚長官上陸と共に　臺灣官民への第一聲

## 自ら決意を示して激勵一番　島民の奮起を促す

平塚總務長官は、基隆上陸と共に左の如きステートメントを發表して、臺灣の官民に對して第一聲を呼びかけた

海上極めて平穩ここに本島に著するにあたり拜命以來各方面より寄せられたる御厚情に對し深く感謝の意を表す

**我臺灣は** 列國の所謂植民地とは同視すべからざることは勿論にしてその文化並に産業の發達と民福の增進とは即ち帝國國運の進展にして官民一致協力以つて一視同仁の聖旨に從ひ、民人の融和偕化の實を擧げ共存共榮の實に則り内外相呼應して帝國の隆昌を圖り國威の發揚を期すべきなり

**今や時局** は帝國をして國際上益々重要なる地位に至らしめ東亞に對する責任は益々重大ならしむるに至れり、特に本島はその位置よりして南支南洋との關係極めて密接なるものあり良く之を活用して交通貿易の道を講じ自他の便利を增進し相互の慶福を伸張する事極めて必要にしてこれ本島に與へられたる一の天職なりといふも過言に非ざるべし、抑々臺灣の今日あるは

**歴代總督** の施設經營宜しきを得て天與の資源を開發し科學を實地に應用して產業の發達を圖り文教の隆盛に對しては最も留意したるの結果にして天の時、地の利、人の和すべてこれ一致和合したるが爲めなりと信ず　然れども世界には日新進歩改革の實をあげ帝國も亦時代に即して邁進せざるべからず、本島ひとり大勢に後れ時代に醒るるが如きことあらんか本島官民の面目何れにかある、余不敏なりと雖も各位と共に協心戮力總督を輔佐して微力の努力を竭さんとす、希くば大方の諸士微意を諒とせられ深厚なる御同情と御協力を寄せられんことを、上陸に際し所信の一端を開陳することを得たるを喜び各紙に感謝し敬意を表す

◇……臺北驛に著いた平塚長官夫妻

# 記者の鋭い質問を　悠やかに受流す

## 人事問題等機微に觸れて……　平塚新長官の車中談

二十三日來臺せる平塚新長官は夫人と同車午後三時十二分基隆驛發臺北着午後四時十五分臺北驛着だが車中、當面の問題につき記者の質問に答へながら悠揚迫らざる態度にて頗る親しみを含んだ調子で語る

◇内地は隨分歩いてゐるが植民地はこんどが初めてで、これから みんなの話を聞いて拓殖行政をやつてみやうと思ふ、地方官は二十七年やつてをり、一番長かつたのは栃木の六年半で、次は東京のまる四ケ年である、こんどは及第するか落第するかはやらせてみぬと分らぬがこれから大學して植民地の勉強をやるつもりである

**基隆に著** して先づ第一に感じたことは全く内地に似てゐるといふことである、基隆は長崎によく似た所で港の様子、海水の深いこと、山の様子など全く長崎そつくりである、先年東京府知事として陛下にお供して小笠原に行つたが、あすこは太陽と海は南洋そつくりである……尤もその南洋なるものは見たことはないのだが……併し光線も植物も南方へ行けば大抵似たことであらう、設令になつたらすぐ出發しても良いので、あるからすぐ出發して東京へは僅かに三日しか滯在しなかつたが、この三日間は非常に忙しいものであつた

**議會前で** あつたので財務局長から豫算の話を聞き、法令の解釋を聞いて三日間全く暇なしであつた、豫算は前の内閣から言つてゐて四月上旬に實行豫算を出さうと思ふ方が、私が財務局長と打合せて定めることとする、私が上京しなければ財務局長が歸つて前の行方を定めるかも知れぬ、あたり前の行政の方でも出來るだけ早く島内視察を行ひ度いと思ふ、先づ一通り見ないことには豫算も何もしやうがないから……

**豫算の事** は財務局長にも話してあるし、豫算に計上されてあることは拓務省でも良く承知してゐるから安心してゐるが、こんど議會後直ちにやつて來たのでその代り又早く上京することとなるかも知れぬ、何時上京するかは財務局長とも打合せてみぬと分らぬ

**太田さん** とは國は同縣であるが澁民道つてゐた、然し私の所と總督の所とは僅かに五六里しか離れてをらぬ、總督は山形中學にはちよつと居られて東京に出て一高から帝大へ進み私は山形中學を出て二高へ行つたのでその頃のことは知らぬが、學校を出てから相知ることともう二十六年になる古い知り合ひである、長崎縣では私が第二部長(學務)太田さんが第四部長(警察)で一緒に働いたものである、それから東京では總督が警視總監時代私は東京府知事で二年半一緒であつた

ここで **記者より** 「太田總督は長官が來られてからお話をして上京すると言つてをられますが長官には何か内閣の特命を帶びて來てをられますか」

**記者** より（と言ふと）**悠やかに** 「特命といふ樣なものはないが、これから總督にお伺ひしてみやうと話を聞いてゐる、特命などと思つてゐるのは そんなもの何も知らぬ」と輕く受け流し、さらに

**記者** より 「からいふ狀態では督府もここ暫らくは隨分やりにくいことでせうネ」（との質問に對して）

「隨分長らく役人をやつてゐてすれッからしになつて人が惡くなつてゐるから大丈夫だよ……」

**記者** 「それでも世間では長官のことを温厚の君子だと云つてゐますよ」

**長官** 「いや君子ヂャないよ隨分人が惡くなつてゐるからネ」

**異動問題** につき記者より次の一問

**記者** 「局長や地方長官の候補者を澤山もつて來てゐることでせうネ」

**長官** 「いや少しも持つて來てをらぬ、そんなことがあるとうるさいと思つて早く東京を發つて來たのだよ」

**記者** 「でも川村元總督へもお會ひでしたから色々話はあつたでせう」

**長官** 「川村さんは一度會つたきりで別にそんな話もなかつた」

**記者** 「特殊會社首腦部の人々について何か……松本電力社長とは同船で來られたやうですが、何かお話でもあつたでせう」

**長官** 「會社のことも何も聞かぬ、松本君とは隨分古い前からの知り合ひで、隨分古い知り合だから色々な人を知つてゐるよ」

それより **漫談に返** り　十年ほど前田總督の時、下村長官から臺灣へ來ないかとの話があつた、確か内務局長であつたと思ふ、先日クラブで下村さんに會つたら「どうだ、たうとう行かねばならぬではないか」と笑ひ合つた、これから來て見ると竹内官房長は長崎時代の知人だし、殖田、小栗兩君とも前から知つてゐる、平山君も以前から知人があるやうである、總選擧は政友勝つか、民政勝つか、井上さん(準之助氏)は以前はさうでもなかつたが、仲々勢力がありさうだ議會で井上さんか高橋藏相から叱られたのはそれは當り前で民間にゐる時は井上さんはずつと高橋さんに世話になつた人で、格の違つた人なんである、安達氏は民政黨の中堅であり頑張り民政黨に殉ずべきものであらうと考へる　など時局談を試みつつ臺北へ著いた

## 太田總督に　新任挨拶　官邸を訪ねて

二十三日午後四時十五分臺北へ著いた平塚長官は直ちに自動車にて官邸に入り在北の主なる官民の訪問を受け挨拶を交した後、同五時二十分總督官邸に赴き太田總督と久方振りに會見新任の挨拶の後歡談暫らくにして辭去した

## 二十四日の　長官の行事

平塚長官の二十四日の行事は左の如くである

△午前九時官邸發、同九時十五分臺灣神社參拜
△同九時三十五分明石總督墓地參拜
△同九時五十分建功神社參拜、同十時官邸着

## 是非横濱市から　立つて呉れ　供託金迄持參して　鈴木法相に强談判

【東京二十三日發電通】總選を前にして生れ故郷神奈川縣横濱市を中心に第二區から立候補に決した鈴木法相の許へ二十三日大ぜいの選擧民が押し掛けた、横濱市の上野具總議員等三氏は法相官邸に法相を訪問し郷里から立候補するなどは不凡過ぎる、是非共第一區横濱市から出て貰ひたいと持參した供託金を差出して頑として應じず法相もすつかり困つてしまつたため一先づ引取らしたが其の夜人を派して次回からは第一區から出るが今回だけは第二區から立たして欲しいと斷りながら困つた〳〵を連發してゐた

## 民政黨東京支部　第一回公認候補　十六名を發表

【東京二十三日發電通】民政黨の東京支部は二十三日午前十時前代議士並に鈴木の聯合會を開き候補者銓衡委員として頼母木支部長から頼母木、高木、三木、八並、中島の五氏を指名の後直ちに銓衡委員會を開き全國に先立ち左の十六名を第一回公認候補として發表

一區　三木武吉、櫻内辰郎
二區　中島彌團次、斎藤五郎、高橋秀臣
三區　頼母木桂吉、渡邊千元
四區　小俣政一、吉田寅次郎、眞鍋儀十
五區　高木正年、鈴木富士彌、斯波貞吉
六區　佐藤正、中村鐵男
七區　八並武治

右は全部前代議士である

## 選擧方針決定　政友臨時總務會で

【東京二十三日發電通】政友會は二十三日午後二時より本部に臨時總務會を開き左の選擧方針を決定した

一、今回の選擧には特別の機關を設けず久原幹事長を中心に各部連絡を密にし總務委員連帶責任に當る
二、候補者決定標準　（イ）選擧を急ぐ（ロ）候補者を嚴選す（ハ）支部の意見を尊重し公認す
三、應援演説隊の分擔　犬養首相　六大都市　床次鐵相　九州　秦拓相　東北、北海道　山本農相　東海　前田商相　北信　鳩山文相　近畿　三土遞相　中國、四國

# 滿洲問題に關し　現内閣は眞劍味がない

## 軍部は内心非常に憂慮

【東京二十三日發電通】關東軍の軍事行動は一轉機に達し今や軍部よりも政府の活躍時代に移つてゐるので軍部では在野時代頻りに積極論を高唱しつつあつた政友會内閣の態度に對し多大の關心を持つてゐたが現内閣成立以來今日まで接觸して來た所に依れば

一、現内閣は徒らに對滿積極政策を稱へてゐるが實質的には前内閣よりも却つて眞劍味薄弱なるのみならず何等今後に對する見るべき抱負經綸を有してゐない
一、滿洲事變に對する認識も甚だ薄弱である

となし政黨政派の如何は素より軍部の論ずる限りではないが現内閣にして時局の重大性に鑑み帝國百年の大計の爲め[illegible]に善處しなければ[illegible]帝國の東方外交問題の如く禍のみ大にしては却つて時局の解決を困難ならしめ[illegible]の事務を惡化せしむるのみであらうと内心非常に憂慮してゐる

## 總選擧經費　四百六十萬圓　大藏省で査定開始

【東京二十三日發電通】總選擧に要する經費は關係各省より大藏省に對し總計四百六十五萬圓の要求があつた、内譯は内務省三百五十七萬圓、遞信省百五十四萬圓、司法省六十二萬圓であるが大藏省では直ちに査定に着手し二十三日滿洲事件費と共に閣議への御諮詢を仰いだ、緊急勅令と同時に選擧費を約金五百九十萬圓中より支出する方針である

## 犬養首相の　經過良好　官邸で蓄膿症の治療

【東京二十三日發電通】犬養首相は二十三日午後首相官邸日本間にて慶應病院の竹井、[illegible]兩博士の診療を受けた

## 黨派別　累計八十八名

【東京二十三日發電通】二十三日午後六時現在立候補者黨派別左の如し

| | |
|---|---|
| 政友 | 三七 |
| 民政 | 四二 |
| 社民 | 一 |
| 大衆 | 二 |
| 革新 | 一 |
| 安達派 | 一 |
| 中立其他 | 四 |
| 累計 | 八八 |

## 民政黨の　選擧委員會

【東京二十三日發電通】民政黨は[illegible]の治療をなしたが經過は頗る良好でもう二、三回診治を出せば大體全快する模様である、來る二十七日樞府本會議に上程さるる兌換停止、滿洲事件費緊急勅令審議の際は出席の筈で其後は選擧應援のため名古屋、大阪、九州、東北方面へ遊説に出かける方針で二月初めを期し先づ東京で第一聲を擧げる筈である

この比例[illegible]を期すべしと[illegible]野黨の不利を招くも最小限二百三十名は當選させねばならぬと候補者銓選手堂を執る事になつた

## 中橋内相風邪

【東京二十三日發電通】中橋内相は二十二日夜來風邪に罹り靜養中である

## 勅選議員の　有力候補　元田、武藤兩氏

【東京二十三日發電通】貴族院議員の缺員は福原鐐二郎氏の逝去と鈴木法相の辭退に依り二名となつて居り政府では近く補充の意向であるが目下噂に上るは與黨の長老元田肇氏と代議士辭退を聲明した武藤山治氏が有力候補に上げられてゐる

## 閣議、來週から　火金に變更

【東京二十三日發電通】政府は來週より定例閣議日を火曜、金曜二回とするに變更した

## 樞府諮詢二件　廿七日に上程

【東京二十三日發電通】二十三日午後より樞府で審査を終了した

一、航空法規に關する條約の現行條文改正案文
一、兌換銀行券停止に關する緊急勅令案

は、二十七日本會議に上程する筈

## 左近司次官　參内

【東京二十三日發電通】大角海相は二十一日來風邪の爲め靜養中なりしため左近司次官は海相代理として二十三日午前十一時參内[illegible]事件を奏上す

## 滿洲事件費　緊急處分に決し　樞府諮詢手續を了す

【東京二十三日發電通】滿洲事變に關し財政上の緊急處分に付き大藏省主計局は二十二日來議會の解散に依り取殘された[illegible]滿洲事件費支出[illegible]緊急勅令案と[illegible]樞府諮詢の手續を了つた[illegible]

## 立候補　東京二區から　駒井重次氏の

【東京二十三日發電通】鳩山文相の金城湯池と自負する小石川區から二十二日突然立候補した駒井重次氏は二十一日まで大藏省銀行局次長だつた人、解散と同時に高橋藏相に辭表を提出し[illegible]的の政界乘出に同僚を驚かしてゐるが[illegible]濱口前首相の[illegible]鳩山氏[illegible]悲壯な決心を物語してゐる

## 人事

▲米人ローレンス氏（テキサス石油會社員）二十三日著北
▲[illegible]

## シナチク

[illegible]

◆龜甲又醬油◆
最上醬油
◆香味第一◆
臺北榮町　近藤商會

# 内地滿鮮を股に掛けた 稀代の詐欺漢捕はる

## まんまと丸めて本島人から詐取 高飛びせんとして發覺

【高雄電話】本月十日高雄署に内地滿鮮を股にかけ北方政府筋[illegible]詐欺作業の知識を受けて同政府の御用商人をしてゐたと言ふ[illegible]詐欺漢が檢擧され[illegible]

[illegible]

# 平和の阿里山に 謎の放火殺人事件

## 搜索範圍は大いに狹められ 容疑者三名擧げらる

【嘉義電話】本年正月初頭の放火殺人事件として少なからざる衝動を與へた嘉義郡阿里山眠月における木挽倶樂部の火災燒に大湖崎吉の燒死事件に關しては事件後その他で内地人木挽三名を容疑者として著々證據搜査方針を進め事件解決の曙光を見るに至つたが、嘉田川臺南州刑事課長も引續き二十日入山現場に赴き多數の係官と協力の上嚴重搜査を行ひ二十二日下山歸南して語る

兇行者の搜査範圍は大いに狹められたが何分にも物的證據となるべきものなく被害者が白骨となつてゐるのでたやすく斷定し得ないが最早解決を見るに至つた、容疑者三名は事件當夜十時頃被害者大湖とともに阿里山より眠月に到りその内二名は眠月に留りそれより約一里半を下る燒失倶樂部へ向け出發したのは大湖と外の木挽一名であり又現場附近は隣りに大谷宅、三丁程谷をへだてて木挽の三隅延及び工夫の家屋あるのみで大谷は當夜眠月にあり三隅延及び工夫家屋は何等かはりがないとの事で結局現在の所では容疑者三名の内二名共犯か或は一名の兇行ではないかと迄推斷が下されんとしつつある模樣である

# 竣功近づく 本島一の野球場

## 各都市代表チームを招聘 臺南グラウンド開きを擧行

既報の如く本月末竣功の豫定である臺南市南門外の野球グラウンドはその規模、設備共に全島一の誇りを以つて本島としては最初のグラウンド開きを來る二月五、六の兩日に盛大に開催する事となり主催臺南體育協會及び臺南市に於て準備中である、右グラウンド開きに伴ふ行事として招待さるる各都市代表チームの參加すべきものは臺北CB、同鐵、臺中、嘉義、高雄、屏東の外臺南A、同Bの八隊と決定しその組合せも此處二三日中に發表の運びとなつた、同會會長愛村市尹、副會長佐々木[illegible]同體育協會支部野球部長の外臨時に高松知事、大塚文教局長、加藤總督[illegible]野球部長を推しその他多數の委員を委嘱して夫れ〳〵準備の進捗に努めて居るが尚その當日は臺南、屏東各驛間臺南驛への乘客に對し本線鐵道割引方申請中で許可を得る事となるべく之に依つて兩日とも市内並に各地方よりの參觀者は少くも一萬、三千名には達する見込で臺南市として全島各地より此の如く多數の野球選手を招む事は未だ行てない例と稱せられて居る、而して當日は午前十時より多數の關係者、來賓參列の下に野球場落成式を催し國旗掲揚の後愛村市尹の式辭、[illegible]を行ひ[illegible]は工事報告知事その他の祝辭があつて一旦式を閉ぢ引續き野球大會に移つて役員竝に各選手一同の壯嚴な入場式があり、愛村會長の開會辭に同大會開催に就いて一場の挨拶を行ひ試球式を行つて正午より試合開始の順序となつて居るが同日中二試合を行ひ七日午前十時より同じく二試合擧行、勝者四隊に對しては別に決勝戰を行はじめ午後三時頃終了の上賞品授與を爲し會長の挨拶があつて國旗を降下し會を閉ぢる豫定である、尚閉會と共に臨時野球部役員並に各選手一同は二十[illegible]臺南公會堂に到り同所[illegible]で來賓、委員、選手等一同參列の下に慰勞茶話會を開催し散會の筈であるが臺南市としては空前の盛況を豫想され全市のファンを今より踊立たせて居る

# 武界に建設された 電力の碎石工場

## 製出量では日本一のもの

[illegible]

# 基隆積を 高雄積に變更

## 高雄芭蕉組合の申合せ

高雄青果同業組合の芭蕉移出は二月中旬頃からぼつ〳〵出荷する段取だが從來門司、神戶、長崎、金澤、名古屋方面行のものは北送（基隆直航船積）であつたが組合理事者の努力で本期から南送（高雄港積）する事となつた此の爲め移出總數の上で約十二三萬圓は浮いて來る見込であると

## 蒜頭組合總會

臺南州東石郡六腳庄蒜頭信用購買利用組合總會は二十二日午前十時五十分より[illegible]

# 全島水利協議會

## 三月上旬臺南市に開く

臺灣水利協會では來る三月五、六日兩日臺南州の後援で全島水利事業協議會を開催する事となり目下臺南州で準備中だが附議事項は二月下旬迄に全部の取纏めを終る豫定で會場は大概臺南公會堂となる見込みであると

## 淡水街協議會

淡水街通常協議會は十九日午前九時半より淡水公會堂に於て[illegible]

## 御眞影奉戴

[illegible]

## 社會事業功勞者 全島大會で表彰

[illegible]

## 南部地方の 二期殘存米

屏東を中心とする二期在來米の[illegible]

## 中壢 桃園郡下 道路改修工事

[illegible]

## 新營郡下 壯丁團檢閲 二十五日擧行

[illegible]

## 榮轉の人 伊東警部出發

[illegible]

# 協議會員の詮議洩れで 嘉義市尹に訴ふ

## 部落の代表者希望を具陳

[illegible]

## 拔心信組役員選任 發表

[illegible]

# 債券で當つた 百圓をそのまま

## 兵器獻納金へ捧ぐ 鹽水の感心な青年

[illegible]

## 新營郡壯丁檢閲

[illegible]

## 牛皮商買の許可

[illegible]

## 鹽水信購利組 合總會

[illegible]

# 嘉義の競馬

## —第三日賑ふ—

[illegible]

## 火事二件

[illegible]

## 馬公の新司令 官歡迎會

[illegible]

## 屏東の火事

[illegible]

## 東石郡乙種巡 查の初召集

[illegible]

## 花蓮港信用組 合總會

[illegible]

## 臺南州下方面 委員總會

[illegible]

# 甲當一萬二千六百斤 高雄州水田多收競作會

## 二十三日褒賞授與式

[illegible]

## 玉里庄協議會

[illegible]

# 宜蘭の 音樂會

## 女子青年主催

[illegible]

## 社頭信組總會

[illegible]

## 臺灣製糖の 歩留向上デー

[illegible]

## 夏のやうな暑さ

[illegible]

## 花蓮港より

[illegible]

## 中壢

[illegible]

## 竹山

[illegible]

## 朴子だより

[illegible]


△萬なかだち△

アナウンサ

生徒募集

女給

日本百科大辭典

貸家

文化住宅

經營者

電話 恩給 立替

内臟・一般 性病・外科 嘉義市 加藤病院

●スポーツズボン著荷 一、二〇ヨリ六、〇〇マデ 事務用、散歩用、登山用に 斷然！流行百パーセントの ●各種カッターシャツ 白、色、柄、縞各種豐富 一、二〇ヨリ三、〇〇マデ 臺灣日日新報社運動具部

學監 帝國事務教育會

銀行會社大商店 事務員養成講座

新俳壇の尖端を行く ぬかご

千代田女子專門學校

臺北市街圖 發行所 臺灣日日新報社

イングランド蓄音器

登錄商標 大阪天王寺名物 蟲下しの妙藥 鈎鐘ピンノ菓子

マッサージー用 資生堂コールドクリーム 皮膚榮養料

# 近世兵器の進歩

## 如何なる轉機を齎らすか

### 喜ぶべき兵器獻納義金

### （三）重砲

△野戰重砲　野戰に於ては威力の大なる榴彈砲と遠距離射程に於て敵を制止する加農砲の參加を必要とする…[illegible]

△陣地重砲　陣地重砲…[illegible]

△海岸重砲　海岸重砲…[illegible]…たのである

△列車重砲　列車砲の…[illegible]

△長射程砲　歐洲大戰…[illegible]

### 戰車

戰時使用せられてゐる戰車は輕、中、重の三種がある

△輕戰車　概ね七噸以下のもので機關銃或は三十七粍砲…[illegible]

△中型戰車　二十噸乃至三十噸…[illegible]

△重戰車　重量大にして七十噸に及ぶものあり…[illegible]…である

### 自動車

△裝甲自動車　戰闘用、警備用…[illegible]

△高射砲用自動車…[illegible]

牽引車及火砲搭載用自動車

△裝輪式牽引車…[illegible]

△裝軌式牽引車…[illegible]…である

チチハルの我旅團司令部（前列右から二人目鈴木旅團長、三人目張景惠）

# 大阪に出現した朝鮮エロ街

## 立退を要求されても頑張つて動かない

エロ・グロの大阪にもこれはまた珍らしいエロ・グロの一風景…[illegible]…「朝鮮人部落」が大大阪の一角に突如として現はれたことである…[illegible]…これからお話し致さうと思ふ

◇

所は新京阪ビルの竣成以來、近ごろ異常な發展を見つゝある北大阪天六交叉點前にある活動常設館千代田館その裏に約三百坪ばかりの空地がある、昨年の夏頃から多數の朝鮮人が同所に小さいバラックを建てゝ住んでゐた、それがだん〳〵殖えてゆくので誰いふとなく「朝鮮部落」と呼ぶに至つた…[illegible]

◇

ところで一歩この部落に足を踏み入れると、これが日本の大阪かと疑はれるほど日本ばなれのした異國情調の色に充たされてゐるのだ…[illegible]

◇

…[illegible]…（寫眞は大阪の朝鮮エロ街入口にて…[illegible]）

### 基隆市協議會雜觀（第一日）

【基隆電話】基隆市協議會は今回こそは新廳舍會議室で開かれた…[illegible]

×　×

…[illegible]

### JFAK　二十四日

▲午前八時　全國氣象通報（東京）今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）…[illegible]

▲午前十一時五十九分　正午の時報…[illegible]

▲午後五時…[illegible]

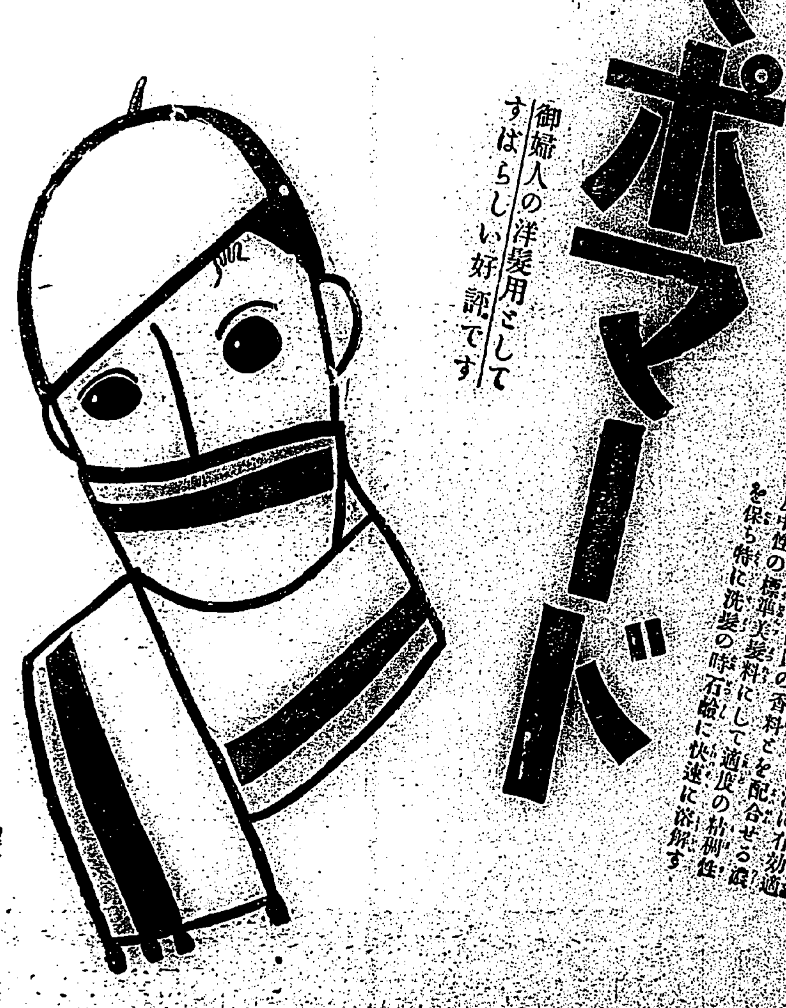
▲午後九時三十分時報△氣象通報…[illegible]…△ニュース△放送局便り△明日のプログラム發表


# メヌマポマード

御婦人の洋髮用としてすばらしい好評です

曰く美髮!?
曰く整髮!?

曰く何と荷もスポーツマンライクな頭髮美に關する限り要はメヌマポマードの愛用に俟たねばならぬ
光澤に―感觸に―芳香に　本品は純植物油本來の効果をもて貴下に最大の滿喫を與へるからである



メヌマポマードは純良の植物油に有効適切の養毛劑と高貴の香料とを配合せる適度中性の標準美髮料にして適度の粘稠性を保ち特に洗髮の時石鹸に快速に溶解す

東京　大阪　井田京榮堂

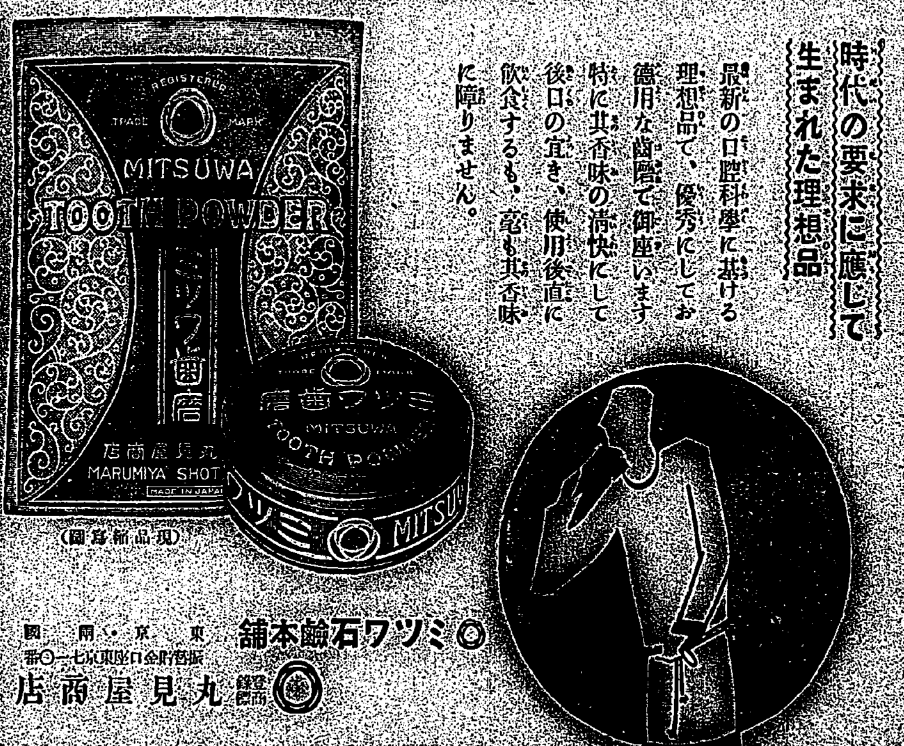
●齒痛、頭痛にカオガン一包●

# ◎ミツワ齒磨

時代の要求に應じて生まれた理想品

最新の口腔科學に基ける理想品で、優秀にしてお徳用な齒磨で御座います特に其香味の清快にして後口の宜さ、使用後直に飲食するも、毫も其香味に障りません。

ミツワ齒磨には大形袋入と罐入の二種があり、供に、優秀にして、且つ至廉な理想品です。




（現品縮寫圖）

◎ミツワ石鹸本舖　東京・兩國　丸見屋商店　振替口座東京七〇一番

臺北市入船町一丁目　電話長五五五番（ト）　振替（ト）一一六五番　合名會社　張德昌商行

當地方の御小賣商にて御需用の節は…[illegible]

御注文次第（價格）…[illegible]

# 臺銀配當問題と臺北實業會の運動經過
## 以前の約束を是非履行して貰ひたい

臺北實業會では臺灣銀行の配當問題に關し二十三日午後一時から臺北市本町事務所に緊急評議員會を開き［illegible］同行の態度を［illegible］決定し［illegible］したが之に關し中辻實業會長は左の如く語る

**中辻實業會長**　昭和二年九月二十日の株主總會に於て自分は［illegible］

**苦痛で**　はあつたが銀行［illegible］

**要求を**　容れず、且つ無［illegible］

**大藏省**　に非常な［illegible］

**頭取の**　云ふる次回の總會［illegible］

**十期間**　も無配を續けら［illegible］

**配當を**　履行して貰ふべく努力する考へである、而も島田頭取なり井上副頭取との約束を實行して貰ふべく努力する理由あつても

**無配を**　續けると云ふ事は［illegible］

# 大電力の技術的統制
## プール案を審議

【大阪二十三日發本社特電】金融［illegible］

**遞信省**　から大橋次官［illegible］

**半數の**　株數五十％の株［illegible］

# 聯邦準銀　佛へ現送
## 手續を終る

【ニューヨーク二十二日發電通】聯邦準備銀行はフランスへ向け二千四百七十萬弗の現送手續を完了した

# 北海道の見本市
## 二月五日來臺　視察を兼ねて

昨年八月北海道に於て［illegible］

# 鐘紡の配當据置
## 年二割五分

【東京二十三日發電通】鐘紡定時總會は二十三日開會配當二割五分据置に決定した

# 龍江信組總會
## 配當年六分

［illegible］

# 上級糖より下級糖へ
# 昨年の精白糖出荷高
## 精糖は四十五萬擔減　甜菜白糖も減耕地白糖は增

【大阪二十三日發本社特電】砂糖供給組合發表、昨年の精白糖出荷は左の通りで精糖甜菜白糖は共に減少し、僅かに耕地白糖が增加した

| | 昨年中 | 前年比較 |
|---|---|---|
| 精糖 | ［illegible］ | ［illegible］(減) |
| 耕地白糖 | ［illegible］ | ［illegible］(增) |
| 甜菜白糖 | ［illegible］ | ［illegible］(減) |
| 合計 | ［illegible］ | ［illegible］ |

即ち精白糖の出荷減少は高級糖の需要が下級糖に轉向された爲で精白糖の内でも耕地白糖の需要の增加したのは精糖に比し割安の爲である、尙主要市場別精糖出荷高左の通り

| | 昨年中(千擔) | 一昨年中(千擔) |
|---|---|---|
| 東京 | ［illegible］ | ［illegible］ |
| 名古屋 | ［illegible］ | ［illegible］ |
| 大阪 | ［illegible］ | ［illegible］ |
| 關門 | ［illegible］ | ［illegible］ |
| 朝鮮 | ［illegible］ | ［illegible］ |

# 鐘紡新拂込說

【東京二十三日發電通】二十三日後場の株式は鐘紡新拂込說に［illegible］

**研究を**　必要とするもの［illegible］

**ホール**　ディング・コンパニー設立によるプール案であつて何れにしても具體案を得る迄には相當時日を要するものの如くである

# 期米の反撥事情
## 本場米價引上の信念強し

【大阪二十三日發電通】二十二日後場の大阪期米は［illegible］

| | |
|---|---|
| 一番札三井 | 五八、一八〇圓 |
| 二番札加藤 | 五八、八〇〇圓 |
| 三番札三菱 | 五八、八五〇圓 |
| 四番札杉原 | 六四、五〇〇圓 |

# フイリツピンの排日漁業法案は
## デイヴイス總督に否決さる

フイリツピン近海に於ける日本人漁業者の目覺ましい進出を阻むべく［illegible］非とするものであると否決した（マニラ特信）

# 長崎と本島間に直航路開通を熱望
## バナナは將來の標準貨物

長崎、［illegible］

# 三井堀口氏轉任

三井物產臺北支店［illegible］

# 酒米入札
## 豫算超過で不調

專賣局では二十三日午前十時より臺北池に［illegible］

# 滿鐵の減收は
## 實に四百六十六萬圓

【大阪二十二日發本社特電】滿鐵の本月十四日現在の六年度鐵道收入累計は前年同期に比し四百六十六萬圓の減收を示し［illegible］

# 原料糖の協定委員に
## 六社を任命

【大阪二十三日發本社特電】［illegible］

# 肥料組合總會
## 七年度豫算承認　定款變更は撤回

［illegible］

# 屏東街に新たに生れた家庭工業
## ―芭蕉容器の製造―

屏東街を中心とする芭蕉容器の製造は約三十五萬個を要するが［illegible］

**容器の講習**　は從來も各所で行はれたが［illegible］

**納入指定人**　となつて講習［illegible］

**男が親骨を**　組む、之が一［illegible］

# 東西南北

［illegible］

# 早受渡

［illegible］

# 移出商

［illegible］

# （米界漫言）

［illegible］

# 期米遂に二十六圓
## 政商買を中心に
## 丸糯は却つて安い　蓬萊は入註多く强調

期米は議會解散後の總選擧に對する政友内閣の人氣取の

**政策を**　［illegible］

**棒直り**　［illegible］

# 廿七圓

［illegible］

# 新竹金融

新竹に於ける兩行の一月十六日現在［illegible］

# 一期蓬萊米の手合
## 六、七月積八圓七十錢買人

［illegible］

# 銀行の配當問題
# 臺銀始め
## 各行何れも整理後とならん
### 某有力者は語る

臺灣銀行の今期配當問題に對し當局の面にある某氏は次の如く語る

臺灣銀行の配當云々と云ふ事は内地各銀行や島内銀行のお付合によつて大藏省は配當を抑へてゐるのでなく必然的に

**自體の**　整理問題とその内容如何によつて配當を許さないではあるまいかと思ふ、銀行自體の内容さへ、良ければ他の銀行が無配當だらうが何等問題でない島内各銀行の整理は年々約十萬圓を留用し何年後に於て之を完了すると云ふ案によつて整理實行に移つてゐるのでこの整理が完了されない間は配當すると云ふ事は出來まい、各銀行にしても

**臺銀の**　借金などは懐ろも這入つてゐるだらうが、それ以上の借金が政府日銀よりの借金かどうなつてゐるかが問題の中心となつて配當云々が實行に至らないではないかと思ふ、この整理がどの程度進行はれてゐるかが問題であるが、何れにしても臺灣當局の諒解がない以上六ヶ敷い事と思ふ、勿論之が銀行に對する政府の立場としては銀行の内容を檢査し報告をなすると云ふに止まりそれ以上の要求はない、それは規定によつて定められてゐる、然し

**監理官**　としては檢査を行ひ且つ報告によつて銀行の内容を見てどの程度なれば配當しても差支ないと云ふ意見があれば、その意見を總督の名によつて大藏大臣に具申して行ふと云ふ事は出來得るが整理案の内容を變更する譯に行くまい、變更しない限り整理完了せざる限り配當不能と見て間違あるまい、又島内地方銀行として整理の途上にある内は配當が出來ない事は臺灣銀行と何等變りがない、然し茲に考へねばならぬのは朝鮮銀行は既に

**配當し**　てゐるに拘らず臺灣銀行が十期間も無配を續けると云ふ事は第一世間に對し何の面目があるか臺銀が配當出來ない內は他の各行も同樣不能である、故にこの不面目を何日迄も續けると云ふ事は臺灣銀行當局としても相當考慮を要する問題である、四年も五年も無配當では株主としても遣り切れない各銀行は整理内容を確實にして株主と相當諒解を得て

**大藏省**　に仲介して貰ふ事にするより他に途はあるまい、要するに獨り臺銀のみではないが島内各銀行共にこの意見を熟慮し且つ内容を整へ、豫算の如きものは從來の内容を改めて消却の成分を［illegible］

# 昨年中の本島貿易内容(二)
## 重要輸出入品の消長

次に前記表示せる外國貿易の主要品につき貿易額增減の事由を述べれば

### 輸出品の部

▲**包種茶**　春茶、秋茶共に需要地爪哇方面の不況で荷茶のストックに商談捗々しからず、更に滿洲事變により輸出稍減少等が重なつて前年より數量で百二十六萬五千斤金額で百二十九萬六千圓の減額である

▲**砂糖**　數量にては二十四萬三千百二十六擔金額で二百二十八萬八千餘圓を增したがこれは過剩糖の處分策とし且つ不利糖業界による經濟的轉向を回避せんとして採算外の相當に犧牲的出荷をなしたるによる

▲**烏龍茶**　天候順調による品質向上と米國市場に於ける安値による需要增加から數量を增加したが價格低落のため金額は反つて減少した、即ち前年に比し數量は五十萬四千斤の增、金額は二十五萬七千圓の減

▲**石炭**　銀價落調による輸出不振と事變による出荷不調が作用して前年より數量で二萬七千噸金額で五十七萬七千圓を減じてゐる

▲**樟腦**　前期に比し四十九萬七千斤金額で五十萬［illegible］圓を減じたがこれに當局が海外商行による商勢回復策の成功によると見らる

▲**棉布**　前期に比し［illegible］

▲**セメント**　これも前期に比し一千百三十六萬七千斤金額で十四萬九千圓の增加を來してゐるがこれは高雄に增設せられた淺野セメント新工場による生產增加が勢ひ時局影響を［illegible］

▲**紅茶**　天候順調のための品質優良と增產に加へて［illegible］

▲**乾魚及鹹魚**　前年より［illegible］

▲**酒精**　［illegible］

### 輸入品の部

▲**豆粕**　數量は四千百三十四萬九千斤の增、金額は二百八十九萬八千圓の減、［illegible］

▲**硫安**　これも數量で千二百十九萬斤を增し金額で百六十五萬五千圓を減少したは内地の需要不振及協定問題等のため外安が本島を目懸けて必死的賣込を續けたための結果

▲**ガンニー袋**　米が包裝を用ゐるに至り加ふるに米穀檢査規則の改正による麻袋品製品輸入を制限し數量で七十三萬六千斤金額で七十五萬四千圓を減じた

▲**大豆**　數量で三百六十八萬七千斤、百十六萬圓を減じたのは滿洲方面［illegible］

▲**麵**　滿洲事變の結果上海市場［illegible］

▲**木材**　福州材の出廻り不活潑［illegible］

▲**燈油**　安値を以て國內產品の［illegible］

▲**鐵**　銑鐵がオーバストツクの［illegible］

▲**小麥**　島內製粉原料の［illegible］

▲**米**　數量で一千五百［illegible］

# 商況

### 二十三日

#### 米況

**臺米相場**

**正米市場**

**基隆在庫米**(廿三日現在)

**高雄在庫米**(廿三日現在)

**昨日の市況**

| | |
|---|---|
| 株式 | 强調 |
| 綿絲 | 强い |
| 期米 | 暴騰 |
| 砂糖 | 弱い |

**中の島正米市場**

**大阪在庫米**

**堂島別建銘柄別**

**各地期米引跡氣配**

**清算後場**

**堂島米況後場**

**堂島兩建玉除俣合**

#### 大阪期米

［illegible］

#### 東京期米

［illegible］

#### 神戸期米

［illegible］

#### 株況

**大阪短期**

［illegible］

**東京短期**

［illegible］

**東京長期**

［illegible］

**大阪長期**

［illegible］

**東京銀行貸株**

［illegible］

#### 大阪定期

［illegible］

**大阪現物**

［illegible］

**倫敦**

［illegible］

**紐育**

［illegible］

#### 銀塊

［illegible］

#### 絲況

**米日爲替**

［illegible］

**大阪綿絲**

［illegible］

**棉花**

［illegible］

**大阪棉花**

［illegible］

**橫濱生絲**

［illegible］

#### 穀肥

**神戸豆粕**

［illegible］

**神戸市中相場**

［illegible］

# 學藝

## 新しい歌の眞實性

吉井勇

新しい歌で何が最も大切であるかと云ふと、先づその歌の持つてゐる眞實性であらうと思ふ。歌が二千六百年の歴史を有する日本古來の文學で、今猶依然として萬葉以來の隆盛を極めてゐるのも、ひとつには國民的精神に根ざした眞實性を失はずにゐる爲めなのである。かるが故に私は、新しい歌の作り方を說く前に、先づ眞實性第一と云ふことを高唱して置いて、歌を作るに當つては何よりも先きに物を見る力を養はなければならない。「目」は心の窓で、魂の鏡である。歌にしやうと思ふすべての現象は、悉く「目」から「心」へと傳はつて來るのであつて、「目」が若し虛僞の影を映すやうなことがあれば、「心」を通して表現されて來る歌も遂に眞實の歌ではあり得ないことになる。それならば如何したならば

**「眞實の姿」**を見る事が出來るか、それは先づ「目」をして（一）鋭敏に（二）注意深く（三）明晰な心持で、物を見ることに慣らさなければならぬ。即ち「目」を訓練することであつて、行住坐臥そのことを心懸けてゐるうちには、天地萬物の種々相が必ず眞實の姿を見せて來る。かうして一度眼さへ開かれれば、もう瞳には虛僞の影なぞは映つて來ない。これからは大空を流れる雲にも眞實の色を見ることが出來るし、林に鳴る小鳥からも眞實の聲を聽くことが出來るだらう。しかし唯「目」で眞實の姿を見ただけでは、まだ歌として表現をすることは出來ない。「目」に映つて來た眞實の姿が、そのまゝ「心」に傳へられて、そこではつきり自分の生活內容となつた上で初めて歌として表現することが出來るのである。それには

**「目から心へ」**傳へられて來た物を、强くはつきりと擱まなければならない。それならば如何したならば、强くはつきりと物を擱むことが出來るか、それは先づ「心」をして（一）熱烈に（二）敬虔な態度に[illegible]じめなければいけない。さうしてだんだん深い冥想的心境に入つてゆくと、そのうちにはひとりでに「目」に映つた眞實の姿を强くはつきり「心」に擱むことが出來るやうになつて來る。かうして擱むことの出來た物は、既にもう自分の生活內容となつてゐるのであるから、もう歌として表現すべき立派な材料となつてゐるのである。

以上は歌を作るまでの「目」と「心」との用意であるが、いよいよ自分の思想なり情緒なりを歌として

**表現する**場合になると、今度はもつと實際的の作法を說く必要がある。それには先づ「寫生」から入つてゆくことが最も容易であると同時に、最も確實な作法だと思ふから、私はそれを說いてゆきたいと思ふ。それで私のここで「寫生」と云ふのは[illegible]へて云へば[illegible]をありのままに表現すると云ふことであつて、便宜上「自然の寫生」と「感情の寫生」の二つに區別して說くことにする。「自然の寫生」と云ふのは即ち敍景の歌を作ることであつて、繪畫で云ふ寫生と同じやうな意義に解して差支へない。空、海、山、野、林、川それ等の自然から受ける種々の現象―たとへば四季の風物の推移とか、雨、風、雲などから生ずる變化とか、或は都會の街上の風景とか室內の卓上の靜物とか、さう言つたものを材料として「目」と「心」とから受けた實感を

**「ありの儘」**に歌として表現することが「自然の寫生」である。「感情の寫生」と云ふのは即ち敍情の歌を作ることであつて、それは繪畫で云ふ寫生とは多少意義を異にしてゐるかも知れないが、要するに對象が形のある自然でなく、形のない感情であるといふだけの相違で、實感をありのままに表現すると云ふ意味の「寫生」と云ふことは別に變りはないのである。更に作歌は何よりも眞實性が第一であるから「自然」にしても「感情」にしても、その中から眞實の姿を見出し、これを强くしつかり擱んでから、十分な自分の生活內容とし、それから歌に表現する―と云ふのが、歌を作る順序であつて、私もかう云ふ道程を指して「寫生」といふのである。

かくして

**「習作の方」**法は、期して「寫生」を第一とする。かうした歌を表現するに當つて、直ぐに起つて來るのは「用語」の問題であるが私は、表現すべき材料と調和し歌としてのリズムを破壞しない限りは、何でも取り入れて構はないと思ふ。これからの歌はもつと强く、自由に、力强くなければならない。最後に私は「多く讀み多く作れ」と云ふことを云ひたい。歌は要するに「敎へられる」ものではなく「自ら會得する」ものだから（終）

## 狩野探幽の藝術

### 人間としての狩野探幽

（上）―――豊田豊

狩野探幽の藝術を語るに際して先づ彼が人間として生きた足跡に一瞥を投じなければならない。

**狩野探幽**は京都を生地として慶長七年人間の第一步を開始した、幼少十歲の彼は江戶に下つて早くも繪師生活を初め、程なく將軍に謁して御前揮毫を要し、其早熟の天才を感異せしめた、其結果鍛冶橋門外に屋敷を賜はつて、幕府の御用繪師としての明るい生活を得た。後年江戶城、大阪城、二條城の障壁畫を描くに及んで、彼の大技才は全國に光被し、彼の名聲は太陽のやうに眩ゆい花を開いた、さうした大名達の確定の後ち寬永十三年彼は髮を剃んで探幽齋と號し、進んで寬文二年には宮內卿法印に叙せられ、畫家としての名譽の限りを極めて、延寶二年七十三歲の高齡を以つて往生を遂げた、洵に彼の生涯の如き日出度き限りの生涯であつた。私達が

**狩野派の**歷史への回顧を辿る時、足利時代狩野正信を所謂世上稱せられるところの「狩野家三百年」の押もの始祖として、其の子元信から豐臣時代に入つて、其孫狩野永德其門人狩野山樂、海北友松に依つて繼承される北徵路において、狩野派は最も滑剛活潑と[illegible]した大發達を遂げたのであるが、徳川時代三百年を獨斷して、德川家及諸大名の支配階級に直屬して

**美術史上**の德川家康の[illegible]三百年の大基礎の樹立者であると同時に、狩野家[illegible]ある正信、對比して、狩野家の[illegible]三百年の基礎の確立者が德川家の[illegible]昭和狩野家の[illegible]であつた。德川家の[illegible]ほかの誰でもなく、私の小論の[illegible]私學的な政體と基礎の開拓者は、武人の天下を占めて譲らなかつたところの彼は[illegible]と言ふに相應しく、非常生存[illegible]に於ける幕府に於ける絕對的勢力されたりであらうところのものであつた。試みに回顧の眼を[illegible]彼の周圍に[illegible]一門徒弟は、中橋、木挽町、鍛冶橋、駿河臺の諸家に分派して、縱に勢力の[illegible]網を敷いて、此の天下は總て狩野家の把握の[illegible]せられると言ふやうな花樣な大畫壇下にあつたのである。けれども探幽より[illegible]時代を新しくするに至つて、位置生活にのみ[illegible]めきながら、狩野派が[illegible]觀よりして遲だしくデカダンスして行つた事は、[illegible]狩野探幽のみは[illegible]るところの存在であつた事は、[illegible]人の[illegible]も否み得ないところだらう、其樣な狩野探幽の

**人間生涯**への回顧の後ちに私達は「人生は短かく藝術は永し」の探幽を今日に意義づけるところの其藝術に就いての檢討に招かれる事になるのである。藝術が常に藝術として敎養され、或は其反面に歷史されると否の分岐點は其藝術の中に獨創と個性がどのやうに强調され、或は其反對にどのやうに[illegible]されて居るかの其中に內在する、然るに狩野探幽の藝術は其前者と後者の孰れに[illegible]せしめられるだらう、或ひは時に[illegible]な斷案者は必ず言ふであらう「夫は勿論後者でなければならない」其様に私達が探幽の作品の傾向への檢討を行ふ時、其處に私達は餘りにも様々な表現方向の區別を認識せられるのである。今試みに私は左に探幽のそれ等の表現別について個々的な考察を援じて見る事にしやう

×

**大和繪に**興味の眼を向け初めた事は敢て探幽を以つて其先驅狩野派の畫人が[illegible]

**東山時代**[illegible]の光澤[illegible]との[illegible]周圍の[illegible]其の樣な[illegible]の中に、其他某[illegible]をとどめながら、不識不知の間に狩野派の作家達の間に吸收されて、早くも足利末期から桃山期へ掛けての初期[illegible]野派と土佐派の合流が現象され、狩野派の畫人にして乞許の新風俗畫に[illegible]した[illegible]を求めて行つた者も稀くなかつたのである。況や永德、探幽の[illegible]土佐派[illegible]はれる…場所にすら、土佐派[illegible]の[illegible]を得つ「宮田[illegible]繪」の存在するに於いて、讀者は、私の以上の[illegible]を安りに[illegible]する事を止めるであらう（續く）

[illegible]とする[illegible]ではなく、さうした現象は狩野派發生後幾何もなく作用して初めたところの[illegible]で狩野家[illegible]めの足利東山時代に於いて[illegible]畫風の[illegible]主義に對する大[illegible]の反動として、[illegible]水墨畫が[illegible]時の[illegible]に入[illegible]つた時にも、[illegible]された[illegible]

## 本紙連載小說の打合會

來月の末の夕刊小說に東京一流の文士加藤武雄氏、[illegible]有限浩、前田晁の三氏に依頼する事となり九日二十四日中川[illegible]吉田[illegible]に於て關係者の打合會を[illegible]した【寫眞は當日の光景で向つて右より加藤武雄氏、[illegible]】

## 吉田晴風氏から

### 滯米音樂行脚の通信

目下米國に音樂行脚を續け非常な歡迎を受けてゐる新日本音樂の吉田晴風氏から在臺北の友人北川氏に宛て左のやうな通信があつた

×　×

今紐育の眞ん中にゐる。一行無事息災。風邪一つ引くものがない至つて元氣旺盛。演奏會は各地共非常な好評で大成功

×　×

來る十九日（十二月）は有名なアスタホテルのホールで、ジャパンソサイテーの主催で演奏會を催す、紐育の第一流の人々のみが千餘名集まる豫定で盛會を豫想されてゐる。一月中旬にはタウンホール（カーネギー以上のホール）で一般公開演奏會を開く。ここでいよいよ世界の視線を集める譯である

×　×

來る二十二、三日頃ワシントン大使館で出淵大使の招きに依り演奏會を催く、政界知名の人士が集まることになつてゐる。四月末までには歸朝するつもりだが、未だ決定しない!

×　×

アメリカの酒も、こんどは少し取れさうだ。貴婦人も少し追は[illegible]ねば浮かばれない。貴地の皆様にくれぐれもお願へ申し上げて頂きたい（紐育にて…十二月十二日發信）

## ジャーナリズム・センス（上）

山崎謙

ひとはつねにジャーナリズムをばアカデミズムに對比させて考へる、まさにその限りでは誤つてゐないだらう、しかるにこのときアカデミズムは嚴密崇高なる學問の世界を、あべこべにジャーナリズムは卑俗卑近なる常識の世界をそれぞれの領野としてもつてをり、ひたすらそれがため二つのものは分たれてゐるかのやうにきめてしまふのは充分でない、まちがひもなくジャーナリズムはジャーナルな意識によつて導かれてゐるし、また導かるべきである。現實世界に生きやうとすれば、けれども、學問にとつても事情は同じことだ

◇―◇

さかさまに、意識の日常性に基かないところの、從つて每日の生活から游離するところの思惟がある、このものを我々はアカデミズムと呼ばないだらうか

◇―◇

あらゆる意識はそれの存在に適應せるイデオロギーを生產する、この所産は、ところでひとたび生產されるや否やみづから特定の歷史的形態を形成し、これを生產した諸級が支配的な地位を占めるならやがてひとつの絕對的權力にまで高められ、かくてこのオーソリテーを保存するために、固くつかれた形態に固執して自己を鞏固にはかられない。支配階級、イデオロギーは人間歷史の現實的發展に照して次第に獨自の體系的る存在を要求しはじめ、遂には自分のもつてゐる特殊な意味、性意味を永續づけてこれに永遠の妥當性を與へやうとする傾向を示してゐる

◇―◇

イデオロギーは、おしなべて生產された當時においては生活に適合するが、それはまもなく固定となるに及んで障害となるばかりでなく、さらに新しく生活の發展につれて、これに對して桎梏となり、これを妨げて對立をすらなすやうになる。これがアカデミズムの特性である。イデオロギーはそれの發展を歷史的に限られた段階のうちに止めるのでなければ自己を保存し完成することが不可能な故に、それでみづからアカデミズムに閉ぢ籠る。アカデミズムは、であるから必然に保守的傳統的であり、そこでは日常に遭る新たな出來事よりも生活から見はなされた何も變らないものが珍重される。このためにそれは、またときにしばしばクラシシズムと結びついてゐる

◇―◇

一時代のイデオロギーが自分を保存するためにアカデミズムとして固化することは、だけれども要するにみづから他の若いイデオロギーの出現を生み、このものをして彼の死を早からしめるにほかならない、生活形態は不斷に變轉する生活のこの息むことなき發展はすでに仕あげられてゐるイデオロギーの頑固な自己主張とむじゅんすることになり、生活は自分と一緒に進んで來ない古老なイデオロギーを絕えず振りすてて行かうとする、新しい生活形態が一定の發展段階に達するとそこからそれに相應する新しいイデオロギーが生產され始め、長短種々の闘爭の後でそのものは前のイデオロギーにとつて代る、このやうにして新しいイデオロギーはアカデミズムとして生活のその日その日の步みから一日一日づつ置き去られてゆくのだ

## 劉啓祥君の渡歐に餞す

有島生馬

劉啓祥君の渡歐記念個展が二十二日から二十四日まで臺日の三階で開催されてゐるので、招待されて私も初日に一覽しました、劉君は私にも關係のある駿河臺の文化學院で繪畫を修業し、その在學中から之も私と關係の深い二科展へ出品したことのある靑年作家です。今度君の個展開催中にその私が臺北に、來合したことも誠に奇緣である

……○……

先月も臺北街を歩いた[illegible]佐三郞君のアトリエで一緖に製作してゐる君の出品畫[illegible]てみた。古い[illegible]な瓦屋の[illegible]郡守の市に[illegible]遭する[illegible]み市[illegible]てゐる[illegible]

[illegible]

る靑年の心持は同じである。その氣分が形造る生活の形が互ひに似て來るのも自然な結果であらう、物質の缺乏と精神の高揚、厭世法これが靑年美術家の常態である。私は畫法に與じて、テイントレットがその畫室に掲げた言葉からテイチアンとミケランゼエロの彼等をその畫架の中から取出して、あれこれと眺めた。臺北市外の綠屋のやうな天井の一隅にもかうした世俗的な精神の光が輝いてゐるのである。この光は誰にも強弱を誇らすに止つてはゐないだらう、必ずそこから行ゆる文化と共通する所の高い[illegible]を放射し來るのであらう

……○……

[illegible]

步をなすであらう。劉君はその先輩の一人である。渡歐に先だつて今日までの作品を淸算して置くのも意義があることであらう

……○……

陳列されてゐる作品は三十五點うち二點が人物畫であつて、他は凡て風景畫、又そのうち東京風景の三點を除けば多くは高雄での作品らしい、今日までに私の目に觸れた臺灣風景畫のうちで、君の作品を通してみる臺灣のインタープレタションは可なり、特色のあるものである。今後の作に多く希望を持つと[illegible]色に[illegible]いてゐるだ[illegible]が作は[illegible]と[illegible]色に[illegible]に見える[illegible]

臺南風景(21)は二科會へ入選したもので、色彩の融合が正しい。安平風景(20)も同時代の作であるらしく同じ調子ではあるが、形の上に多少の難があらう。小品中、丹(17)風景(34)神戶風景(11)東京郊外(10)等は各時代の代表的佳作である。人物畫は共にまだ習作の域を脫しかねてゐる。然し表現の强さに於てよき將來を約束してゐると云はねばならぬ

……○……

今台臺にあつて、この一文を書いた。劉君は五年位の豫定で滯歐[illegible]ないであらうか、東京でのそれ[illegible]

不出來がない。この點も好ましい又自己を見つめる把握力もあつて容易に他の作風からのみ動かされてゐない。


# たんせきぜんそく

慢性急性一切のたんせきぜんそく

總ての痰咳は、必ず呼吸器臓に御動を與へるものでありますから直ぐ御静養が必要なのであります。

痰咳　喘息　治療 テキメン

發熱ある場合は勿論の事、例へ無熱であつても、痰咳の御動が永きに亙らば肺炎、肋膜、結核症に變ずる虞がありますから直ぐ治療をなさい。

感冒咳　治療と豫防

是からインフルエンザの流行期となりますが一咳毎に病狀は進行すると云はるゝものです。龍角散の鎮咳作用は眞に感冒防止の妙法です。

百日咳　愛兒の名藥

子供の百日せきは、愛兒の體質に一生の禍根を遺します。龍角散で直ぐ治療さる事を希望します。

登錄商標

# 龍角散

絕對に副作用なく
效果は最も迅速く
香味は最も爽快

龍角散本舖前景寫眞圖

龍角散の適應容體書

（喀痰）／たんにて常にゴホンゴホン惱む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頓咳）／せき頻に出で夜中オチオチ眠兼る人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出づる人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

其の他妊婦ほど疲勞衰弱の呼吸器疾患のたんせきも凡そ一二藥服用して服用すれば其效果は速に顯はる。

定價　二日分二十錢　四日分三十錢　八日分五十錢　十八日分一圓　四十日分二圓　（[illegible]）

東京市神田區豐島町
本舖　藥劑師　藤井得三郞
振替東京九一番
電話浪花（83）九二〇五番

▽全國各藥店にあり△

# 臺日の各種バット

外國製
スポールディングバット　一本　六、〇〇
ルイスビルスラッガーバット　一本　六、〇〇
美津濃製
アメリカンバット　一本　四、〇〇
セレクトバット　一本　二、八〇
玉澤製
A　一本　四、〇〇　B　一本　三、五〇
C　一本　三、〇〇
軟式野球バット　一本　一、〇〇　八〇
少年野球バット　一本　五〇、八〇、六〇

# 臺日ミツト

シャックソンミット　一個　一二、〇〇
ヤンキーミット　一個　一二、五〇
軟式ミット　一個　五、五〇

# 臺日のグローブ

テーバン式グローブ　一個　八、五〇
AA―グローブ　同　八、五〇
シャイアントグローブ　同　八、五〇
コリンスグローブ　同　八、五〇
加藤式グローブ　同　七、五〇
ビルドークグローブ　同　七、五〇
AX　グローブ　同　六、五〇
AAグローブ　同　六、〇〇
軟式グローブ　一號　四、〇〇
同　二號　三、五〇
同　三號　二、七〇
少年グローブ　一號　同　二、五〇
同　二號　同　二、〇〇
同　三號　同　一、五〇
小學ミット　一個　四、五〇
少年ミット　BA　一個　三、五〇　二、〇〇

# 台日の野球靴

YX　壹足　八、〇〇　七、〇〇
AX　壹足　七、〇〇
Y　壹足　六、〇〇　五、五〇

臺北市榮町四丁目角
臺灣日日新報社
運動用品部
電話四八三番

# 巡洋艦大井を先頭に 威風堂々上海に入港
## 陸戰隊は直に上陸

【上海二十三日發電通】巡洋艦大井及び驅逐艦萩、藤、蔦、海の五艦は二十三日午後四時五分大井を先頭に威風堂々上海港に入港し大井は滙山碼頭に驅逐艦四隻は大阪商船浮標に夫々繋留し陸戰隊は直に上陸した

# 斷乎たる行動を開始
## 日報門を鎖して參謀を入れず
## 海軍側決心を固む

【上海二十三日發聯合】民國日報の我が陸戰隊誹謗記事に關し友貞參謀は午後六時最後的警告の爲め民國日報に赴いたが同社は門を閉して參謀を入れなかつた、我が海軍は誠意なきものと認め斷乎たる行動を開始するに決定した

# 大會葬、盛大に擧行さる
## 衝突を避くべく葬送者は自動車

【上海二十三日發電通】憤死を遂げた故[illegible]氏の居留民大會葬は二十三日午後三時半より本圀寺で盛大に擧行された、支那側との衝突を避けるため葬送者は全部自動車を用ゐた、葬列は四川路から陸戰隊本部を經、支那街に出で午後四時無事日本人墓地に着いたが北四川路一帶は二十分の間は通行止となつて警戒を加へられた

# 居留民大會は無事に散會

【上海二十三日發電通】居留民大會は二十三日午後三時より日本人倶樂部に開會、三千の居留民參集しホールと中庭二ヶ所に開會、實行委員は村井總領事、鹽澤司令官との會見顛末を報告したが、大會は當局の强硬な決心を[illegible]信頼し居留民は之に協力する申合せをなし日本帝國萬歳を三唱して無事散會した

# 吳鐵城市長に回答を督促

【上海二十三日發電通】最後通牒的反日會解散要求は既に出したる我要求に對する支那側の回答を見た上で出すに決し村井總領事は二十三日午後五時吳鐵城市長に回答督促を爲した

## 村井總領事の聲明

【上海廿三日發電通】村井總領事は本日午後八時十分左の聲明を發した

民國日報の不敬事件、日蓮僧侶襲撃その他無數支那側の暴行は反日會の策動に依る侮日心の發露で支那當局は今次の不都合なる事件の總ての責任を負ふべき所である、故に反日會の解散に付き余は嚴重抗議し若し滿足なる回答なき時は必要と認むる自衛手段に出づることとなつた

# 支那人市民大會 我要求を反對決議
## 反日運動更に惡化の兆

【上海二十二日發電通】支那人市民大會は二十二日午後から日本の反日會解散要求に絶對反對並に日本人の恐嚇的態度に政府は抗議せよと決議し更に反日會は全國的兇惡なる反日運動を開始すべく形勢惡化の兆あり

# 民國日報に 嚴重な警告
## 滿足出來ぬ回答なら 廢刊せしめる

【上海二十二日發電通】民國日報の我が陸戰隊侮辱事件に關する我が陸戰隊の要求に對し民國日報は二十三日午前五時までに回答すべしと述べた、右に付き滿足な回答なき時は市政府と工部局をして同紙を廢刊せしめ一方直接制裁を加へる決心を固めてゐる

# 室師團の將兵 勇躍して進軍
## 血染の聯隊旗を先頭に

【奉天二十三日發電通】二十三日[illegible]遼西の匪賊大討伐開始されたが討伐は約十日以上に亘るべく寒時の限りを盡してゐる遼西の匪賊を一名も殘さず殲滅し支那善良の國民の安住を得せしめんとするものである、室〇師團はこの討伐終了後奉天に凱旋する筈で隊下將士〇〇〇〇名は最後の戰鬪に勇躍して血染の聯隊旗を先頭に猛烈なる追擊を開始して居り、室〇師團長自ら馬を陣頭に進め全軍を指揮して居り皇軍の意氣將に遼西の天地を呑むの槪がある

# 滿蒙建設問題 聯合協議會
## 廿三日も開催

【東京二十三日發電通】外務省及び軍部は二十三日正午から陸相官邸に滿蒙建設聯合協議會を開き

外務省側　芳澤外相、永井次官、谷亞細亞局長

陸軍側　荒木陸相、杉山次官、小磯軍務局長、永田軍事課長、二宮參謀次長、梅津總務部長、橋本第二部長

等出席前日に引續き滿蒙建設に關する總案に付き隔意なき意見交換を行つた上午後三時散會

# 進級敍位
## 戰死者

【東京二十三日發電通】戰死者の進級敍位本日左の如く發表あつた

去る九日杜家屯附近戰死

任中尉 敍從七位　步兵少尉正八位勳七等　松尾 秀治

去る十七日沙嶺附近戰死者

任大尉 敍正七位　步兵中尉從七位勳六等　河野 基英

# 佛英兩首相 近く會見

【パリ二十二日發電通】フランス首相ラヴアル氏は國際聯盟會議の爲め近くイギリス首相マクドナルド氏と會見するに決した

---

# 軟式野球 準決勝戰
## 二十四日新公園で

臺北軟式野球協會主催の第一回臺北軟式大會は二十三日に二次戰の大部分は終了し愈々二十四日午前十時より準決勝戰を新公園球場にて擧行することとなつた、準決勝戰の試合番組は左の如くで何れも好試合として多大の興味を以つて迎へられて居る

[illegible]

# 州廳勝つ
## 軟式野球

臺北軟式野球聯盟主催軟式野球大會準々決勝州廳對青英の試合は二十三日午後二時半より新公園に於て行はれたが[illegible]にて州廳捷ち準決勝戰は二十四日午前十時より[illegible]午後一時より會計對州の組合せとなつた

# 學聯主催の リレー大會

[illegible]學生陸上競技聯盟主催の第一回リレー大會は二十三日午後二時より前大競技場に於て行はれたが[illegible]不足と參加校の少數とは寂寥な大會とさせた學聯の生命は如何である本島陸上競技界をリードせんとして生れた學聯自らとして再考すべき問題である

△10.0米メドレーリレー1着臺商(方賀・永戶・松村・山田)2分20秒0

# 運動家消息

[illegible]兵第八聯隊に入營することとなり二十五日吉野丸で上阪すると[illegible]の市瀨鷹人選手は腸チフスに罹り目下赤十字病院にて加療中

# 我輩の進退？
## まア、側目もふらず やるだけやるさ——
### 松木電力社長歸來談

【基隆電話】二十三日入港のアメリカ丸で歸臺した電力社長松木幹一郎氏は本紙記者に語る

[illegible]

大電力 を利用する內地資本の移入は今の所何もしないが悲觀もせぬ[illegible]

お鉢 が 廻つた事でもならうじやないか、事業家と云ふものは一つの仕事に[illegible]

[illegible]を成就する程愉快なものはない、まア側目もふらずやるだけやるさ[illegible]

# 色仕掛で欺き 數千圓を捲上ぐ
## 一流吳服商を裝ふ 凄腕の本島人捕縛

數日前より臺北北署刑事部に[illegible]數千圓の詐欺を働いたと云ふ臺北市日新町二の二八[illegible]前科七犯[illegible](三〇)の身柄を留置し嚴重取調べを續けてゐるが右は[illegible]

前科者 で無職であるにも拘らず常に上等な洋服を着、上等な鞄を持ち一流吳服商を裝うて諸所を徘徊、旅館に投宿中、女中、賣春婦、妾等を以て巧に[illegible]情交關係を結び金錢及び貴金屬類(約三千餘圓位)を騙取したものが北署の探知するところとなり、北署より全島各所に手配中[illegible]

逮捕さ れ數日前その身柄を所轄北署に引き渡したものである、因みに同人が如何に大膽不敵、且つ色仕掛け詐欺師としての驚くべき手腕を有してゐたか次に彼の犯した二、三の犯罪手口を紹介して見やう

# 內臺を股にかけて 妾や賣春婦を欺く
## 惡事發覺の端緒

昨年二月上旬頃吉野丸で內地へ渡り神戶市北長狹通りで賣春を營む原籍新竹州桃園郡出身の通稱[illegible]玉(三〇)なるものの家へ泊り込み先づ[illegible]玉に對し

自分は臺灣に於ける一流の吳服商である

と巧みに欺いた上[illegible]玉の紹介で當時大阪市川口町で大きな吳服商を營んでゐた支那人陳某の妾臺北市生れ陳氏阿英(假名)(三)と情交關係を結び

言葉巧 みに同女を信用させた上

[illegible]

賣春婦 陳氏金英(假名)(三)を欺して金英の首飾り十四、金鑑を十二箇緊ぎ合はせたものを二つ(計二十四箇二百四十圓)を騙取して逃走した、又同年十月二十九日臺北市建成町二丁目[illegible]に投宿中同館女中[illegible]氏[illegible](二)を同樣手口で欺して基隆へ連込み基隆市某旅館で情交關係を結んでから金の腕環一箇六十二圓のものを二箇騙取して逃走した事が本人逮捕の端緒となり[illegible]當局の活躍を見るに至つたものである

# 同じ手口で 十數件の詐欺
## 尙ほ餘罪多き見込

[illegible]

# 工業學校の 卽賣會盛況

[illegible]

# 初航海を了へて 照南丸高雄に歸る
## 出航以來五十三日ぶり
### 好成績だつたと與儀技師語る

【高雄電話】總督府[illegible]の初航海に上つた總督府水產試驗船照南丸は八千海里の航程を好成績を以て終り、重要使命を果して出航以來五十三日振りの二十三日高雄に歸港した、同夜[illegible]技師を訪へば大要左の如く語つた

[illegible]

有望で あり又地元官憲の態度も何ら顧念すべきものがないのでその方面の開拓は充分の望をかけていいものと思ふ

[illegible]

六回に 亙り底魚調査を試みたが航海日數を限定されてゐるので每回僅に一時間位宛しか行ひえなかつた爲め營業者に示す企業的價値は未だ充分に判然せぬがどの方面を狙つて行けばいいといふ見當丈はさぐり得た、次に日本人漁業者の南洋進出に關しては機會ある每にこちらの考を發表し、一方地元官憲の意見を聞いて見たが別領英領共何等之を拒否するといふ樣な考は持つてをらぬし、事實に於て日本人を警戒するといふ樣な

不愉快 な氣分は見出されなかつた同方面の地元漁業者は一般に資本的經營の發動機船によらず、原始的な土人の漁船によつて漁撈に從事してゐる狀態であり、又一ヶ年にマニラに於て四百萬圓、シンガポールで五百萬圓、ジヤワで千四百萬圓といふ水產物の輸入を行つてゐる等の實狀から見て日本人の南洋漁場進出は何等地元漁業者に[illegible]

# 三戶獨笑師講演會

[illegible]二十四日[illegible]講演會を開催すると[illegible]二十五日以後の日程は左記の通り

△二十五日新竹市民講演△二十六、七、八日[illegible]臺北東本願寺別院

# 英內閣漸く 危機を脫す

【ロンドン二十二日發電通】英國內閣は休會明け議會を前に控へ閣內の意見一致せず危機を孕んで居たが關稅問題は各閣僚の意見發表を自由とするに決し內閣の危機を脫するを得た、閣僚の多數は食料及び或種の原料品を除き一割の輸入關稅を即時實施し國家の收入と保護政策の雙方を加味した[illegible]的關稅政策の爲め非政治的關稅委員會設置に意見一致したものの如くである

# 第二次五ヶ年計畫 ソヴエートが發表
## 工業一等國を目標

【モスクワ二十二日發電通】ソヴエート聯邦共產黨政治部は二十二日一九三三年より三七年に至る第二次五ヶ年計畫の發表を爲した、右計畫は工業、農業の一層の擴張と機械化に依り國民生活の向上を圖り、生產用品の消費量を現在の三倍に增加するを目的としてゐる之に從つてソヴエートをして工業における第一等國とすると共に國際共產主義の本據として防備を嚴重にせねばならぬとしてゐる、新五ヶ年計畫は一九三七年までに諸遂行を期してゐる

一、機械製造工業は現在の三倍半の能率を上ること

二、發電力を現在一時間百七十億キロをば一千億キロに增加する

三、石炭は二億五千萬噸、鐵は二千二百萬噸に、石油は現在の三倍とする

四、鐵道を三萬キロ敷設すその外航空術の發達を計り交通の自動車化を圖る

五、一九三四年の築物收穫を一億三千萬噸、棉花、麻の產出は二倍、甜菜は三倍に增加するに決した

# 櫻田門不敬事件
## 三殿御奉告の儀
### 廿三日行はせらる

[illegible]

# 七千餘圓を出し 釋放を哀願
## 阿片密輸犯人が 捕へに來た巡査に

【基隆電話】去る二十日午後三時[illegible]の支那人[illegible](三)が阿片密輸入の事實なりとの風評を耳にした[illegible]

取押へ 取調べ中所持中[illegible]

[illegible]金その他取りまぜ約七千餘圓を差出し三巡査に三拜九拜して釋放を乞ふので益々怪しみ本署に拘留し武刑事主任指揮の下に各方面に亙つて大搜査を開始したが[illegible]

犯跡が 知れぬので二十三日一先づ即決處分に附した、[illegible]

# 噸稅改正中止の 陳情書と電文
## 基隆市協議會の決議

基隆市協議會第二日目河野俊雄氏の動議により決議された噸稅[illegible]規則改正中止に關する陳情書並に電文は左の通りである

### 陳情文

我が臺灣に於ける噸稅は明治三十二年律令第二十二號臺灣噸稅規則により賦課せられ居候處最近仄聞する所に依れば、右噸稅を內地同樣に改正する事に御內定、其の改正法案は既に法制局に廻付せられ目下同局に於て御審議中の趣拜承致候、[illegible]

[illegible]

### 電文

昭和七年一月二十三日

基隆市協議會議員總代

[illegible]

拓務大臣宛

基隆市尹　吉富 保之

# 門司へ航行中 日光丸に火災
## 那智丸救助に急行

【門司二十三日發電通】郵船青島航路日光丸(五千五百八噸)は青島出帆門司に向ふ途中青島を距る百五十浬の附近にて二番艙に火災を起し消火に努めつつあるが鎭火せず、[illegible]へ航行繼續中で貨物數十箇燒失せるのみにて乘組員船客は無事なりとの無電が當地支店に來たが、其後同船發電に依ると『船艙の上甲板の鐵板熱し溫度百四十七度を下らぬ爲め危險を感ず、救助を乞ふ』とあるより東京サルベージの那須丸を急行せしめた、同船には貨物多く憂慮されてゐる

# 殖產局主催 副業講習會
## 國井、伊藤兩技師招聘

殖產局では昨年斯界の權威者を內地から招聘し臺北、臺南、臺中の三ヶ所において副業講習會を開きたる所[illegible]大であつたが本年も更に第二回講習會を開催すべく準備中で來る三月二十三日から一週間臺北に於て開催することに決定した、講師は商工省の工藝指導所技師國井技師、商工省木工[illegible]保國立[illegible]の權威者伊藤技師に內定してゐる本年は經費の都合上臺中の講習會は見合せることとなつてゐる

# 臺北工材信組 總會開催
## 鐵道ホテルて

臺北工材信用組合の第六回通常總會は二十三日午後一時半から鐵道ホテル食堂に於て開催され出席組合員三百七十五名(委任狀共)にして[illegible]北州から小池產業主事佐々木勸業課長代理外係官臨席し定刻田宮組合長開會を宣し平戶副組合長議長席に着き議事に入るに先立つて今期中に於ける事業成績に就て詳細報告する所あり同監事より監査報告あつて議事に入る

一、財產目錄、貸借對照表、事業報告書、剩餘金處分案

一、準備金、特別積立金管理方法の件

一、取引銀行の件　臺灣銀行、商工銀行、貯蓄銀行、三四支店、勸銀支店

右一括し原案通り可決

一、借入金最高限度の件

右は本年度內借入るべき限度を二[illegible]

# 長江大減水

【漢口二十三日發電通】長江は昨夏の大增水に反し今度は記錄的な大減水に見舞はれ二十三日朝の水深は僅か五、六呎に過ぎず汽船は僅かに小型船を除いては航行不能となり上海、漢口間連絡の汽船も吃水僅かに八呎のものでも時々[illegible]がつかへる狀態なる上每日五、六呎づつ減水して居り今後或は上海漢口航路は航行不能に陷る恐れあり上海事件に依る事情と相俟つて此減水は頗る憂慮されてゐる

# 臺北聯珠倶樂部の 移轉披露競技會

臺北聯珠倶樂部では今回臺北市新起町四丁目十番地(安武鐵道部南)へ移轉したので披露の爲め二十五日夕刻より競技會を開催する由多數同好者の參集を歡迎すると

# 本社工場參觀

臺北師範[illegible]生徒二十二名は二十三日午後一時半本社工場を參觀した

# 高砂建築信組 通常總會
## 理事長山氏當選

高砂建築信用組合の第九回通常總會は二十三日午後三時から臺北市ライオン樓上で開催された、出席組合員八十一名州市より係官臨席し定刻[illegible]議事に入り

一、財產目錄以下剩餘金處分の件

一、準備金積立金を事業金に[illegible]

右一括して滿場一致原案可決

一、借入金最高限度の件

一、組合員に對する貸付最高限度は金八千圓に決定

一、理事は選擧の結果長山[illegible]小谷[illegible]の三氏重任に決定

[illegible]

本年度總會金[illegible]

[illegible]

一金貳萬八千貳拾四圓 剩餘金

差引

[illegible]

一金壹千五百六拾九圓 本年度繰越金

# 漢文 臺灣日日新報

## 爲殲滅遼西匪賊 今朝來一齊討伐開始

二十二日錦州電。爲討伐匪賊。室〇團司令部。今朝十時。移到溝幫子。昨日來開始行動。嘉村旅團。以一部隊。殲滅北票以東溝幫子以西匪賊。一部隊。及〇口方面之多門〇團指揮部隊。夾擊溝幫子以東盤山以西匪賊。又自打虎山西進之村井旅團。與嘉村旅團呼應。夾擊打虎山、溝幫子一帶匪賊。遼西我軍。與飛行隊協力。今朝來一齊開始匪賊討伐。

## 室師團將兵 最後勇躍戰鬪

二十二日奉天電。二十二日朝來。遼西匪賊大討伐開始。討伐約須十日以上。欲使兇虐之遼西匪賊。不留一名。室〇師團。於此戰鬪終了後。將凱旋奉天。城下勇士〇〇〇〇名。最後勇躍戰鬪。以效血聯隊旗爲先導。猛烈進擊。室〇師團長。立馬陣頭。指揮全軍。皇軍意氣。有將呑遼西天地之概云。

## 滿蒙建設協議 外務軍部双方出席

二十三日東京電。外務省及軍部。二十三日正午。在陸相官邸。開滿蒙建設聯合協議會。外務一邊。芳澤外相。永井次官。谷亞細亞局長。陸軍一邊。荒木陸相。杉山次官。畑中將。小磯軍務局長。永田軍事課長。眞崎參謀次長。梅津總務橋本第二兩部長。等出席。承繼前日。就滿蒙建設所關總論。交換意見。午後三時散會。

## 陸戰隊侮辱事件 無滿足回答命廢刊

二十二日上海電。民國日報對陸戰隊侮辱事件所關。我陸戰隊要求。民國日報。有延至二十三日午前五時回答。此若無滿足回答時。市政府與工部局。則使同報廢刊。一面加以直接制裁。

## 中國市民大會決議 關我要求絕對反對 反日運動或更惡化

二十二日上海電。上海市民大會。二十二日午後開會。決議關日本要求反日會解散。絕對反對。並對日本人恐喝的態度。政府宜抗議。又反日會。將開始全國的兇惡反日運動。形勢惡化。

## 派友貞參謀 最後警告

二十三日上海電。陸戰隊于二十三日午後五時。派友貞參謀于民國日報。就最後的警告。交膝談判後求卽答。若其不應。爲軍威信上。決執最後手段。大約于二十四日未明。將同社封鎖。使不能發行。

## 鐘紡配當 仍定二成半

二十二日東京電。鐘紡定時總會。二十三日開會。決定配當仍二成五分。

## 勅選議員 元田武藤兩氏 爲有力候補

二十三日東京電。貴族院議員。因福原鐐二郎氏逝去。鈴木法相辭退。缺員二名。政府近將補充。目下風傳與黨長老元田肇氏及登明隱退代議士之武藤山治氏。爲有力候補云。

## 妨害葬儀 陸戰隊出動

二十三日上海電。日蓮衛[illegible]

## 二十三日對中國政府 附期限作最後要求 如有必要則出自衛手段

二十三日上海聯合電。我領事館。就日蓮宗僧侶暴行事件。及對于抗日排日團體之向中國抗議諸事。請訓于政府。本日已接回訓。更與海軍磋商結果。欲俟上海市長吳鐵城氏歸自南京。決定于二十三日。附期限對中國最後要求。右者我國雖有數次警告。而中國從無實質的取締誠意。是故事件頻發。中國宜負責任。對本事件。要求上海市長陳謝。抗日會反日會諸團體解散。如不得滿足回答。日本當認爲必要。當出自衛手段也。

## 樞府諮詢二件 廿七日本會議上程

二十三日東京電。二十三日午後。樞府開始審查。一、航空法規所關條約現行條文改正條文御批准奏請之件。一、兌換並引替停止所關緊急勅令案。二十七日本會議將上程。

## 閣議自來週起 變更火曜金曜

二十三日東京電。政府自來週起。定例閣議日。將變更于火曜、金曜二回。

## 內地米雖昂 圓糯鈍市 產地價不和盤

內地實收米。世人料減。比發表反增。發表翌日米價。人料必騰。竟不甚騰。後又狂騰。二番皆出人意外。蓋因政府爲欲獎島米價。以備總選舉。或謂能買上二百萬石。然米之買上。因種々事情勢似困難。惟再定米。勢米價加昂。三成較容易行。二十三日前場正米市場。因內地指定欲買價格。與產地不能符合。故人氣甚軟。圓糯場外猶唱十四圓二十錢臺。迨入場則十四圓十錢臺。立會後見期米落。又破十四圓爲九圓九十六錢。後場期米大阪東京神戶先限皆起至二十六圓內外。蓋料政府必有積極手段。使米價向上。且主力株皆起。兩三日中期米或起至二十七圓臺。亦未可知也。

## 改築指定倉庫 檢米統一

大稻埕米穀檢查所指定倉庫。散在七處。且場所狹隘。檢查不便。此次由州米庫利用組合。支出三千圓。改築指定倉庫。卽將各倉庫。集在一處。建物廣大。加以採光。檢查能率。亦自增進云。

## 板橋郡協議會 初日會況

海山郡板橋街協議會。去二十二日午前九時半。開于板橋圖書館。郡有松野郡守。川野庶務課長。藤村街庄主任等臨席。神谷街長。就議長席。宣告開會。振鈴各議員著席。財政大要。及豫算方針。互一時久。詳細說明。次入第一讀會。于木生氏。謂五年度決算書。在會議中分配。難得十分閱覽。希此後與豫算書。同時分配。陳登元氏。求爲說明決算書。王氏有二三質問。林倫榮氏。希望豫算裁少。王氏問市場問題。媽祖廟前行商人。失業。幼稚園街營。貧困者戶稅免除。及扶助料等。張鴻機氏。問林本源家。對御大典紀念公會堂建築費。寄附八千圓。確實與否。議長一々答辯。次入第二讀會。審議歲出役員費。陳氏提唱旅費修正動議。謂在街內。不須旅費。削除百圓。可決修正案。再有二、三氏質問。議至歲出經常部第三款。已六時頃。宣告散會。翌日上午九時起再開會云。

## 羅東郡街庄協議會日程

羅東郡下。一街三庄之昭和七年通常協議會日程。豫定如左。
▲二十五日。冬山庄。
▲二十六日。三星庄。
▲二十八日。五結庄。
▲二十九日。羅東街。

## 新營郡街庄協議會日程

臺南州新營郡下。一街五庄之協議會。[illegible]後璧庄。去十八日早已完畢。番社庄一月二十五日。柳營庄同 二十五日。新營庄同 二十七日。白河庄同 二十八日。鹽水街未定。

## 新營郡下 壯丁團檢閱

新營郡下壯丁團檢閱及優勝旗授與並出初式。訂來二十五日上午七時。舉于鹽水港新營製糖所運動場。時有優勝旗返納。檢閱及消防演習其他。

## 後藤司令官巡時 開義士會

二十二日馬公特電。後藤新要港部司令官。偕水戶參謀長以下幕僚。去二十一日起三日間。巡視部內。又二十一日晚。在武[illegible]街長。述開會辭。次有金子司令官。水戶海軍參謀長等講演。後有各種餘興。同十一時。盛況裡散會云。

## 時評

○朝野兩大黨。對選舉策。各用秘策。務期必勝。如政友尤科學的從事。科學萬能之[illegible]

○對日絕交。不利民國。獨蔣中正君。大聲喝破。不啻爲黨國浮誇之士。作一侵擾矣。再或執拗。已雖得美名。其奈國家立受實禍何。

○中江日華外人。衝突事件。竟成燎原之勢矣。[illegible]不勝感慨繫之。

○臺北市協議會。決議市尹陞勅任官。助役用二人。改爲特別市。歸督府直轄論。建設大臺北市之理想。似奇而欠通矣。

○數百萬大東京市。大大阪市。歸內務省直轄。各該市民有志。謀之雖久。未聞實現。而此則[illegible]

○主用助役二人。改爲特別市。皆可也。不主施行內地市制。用民選市長。徒主臺北市尹爲勅任官。與臺北州協議會。決議總督不隨政變更迭。而對督府陳情。眞無獨有偶也。

○屎尿問題。苦解決之。利於市民生活。皆努力到底乎。[illegible]

## 蒜頭信組總會喧擾 指摘買地告當事橫暴

▲東石郡六腳庄有限責任蒜頭信用購買利用組合第十三回通常總會。去二十二日午前十時五十分。假同地聯合保甲事務所開催。有監督官來賓。多數臨場。組合員過半數以上出席。陳議長。宣告開會。陳議長。提出損益計算案。剩餘金處分案(年五分配當)等。被組合員。糾出以不相當價格。買入多數不必要土地。及攻擊組合當事橫暴。結局可決原案。議長諮以理事、監事改選方法。滿場一致。委任郡守指示。於是齋藤郡守。委嘱指名如左。理事。陳港。陳谷。呂憲發。監事。黃水獅。黃大松。午後零時二十分閉會。

## 鹽水港信組 總會和平

▲新營郡鹽水港信用購買利用組合第十二回通常總代會。去二十二日午前十一時半。開於鹽水公會堂。監督官來賓。多數臨場。總代員百三四名中。八十八名出席。伊藤組合長。述開會辭。鄭監事。報告經營狀況。卽移入議事。第一號至第六號議案。順序說明。僅有二三質疑。結果均依原案採決。川添郡守一番訓示。下午二時閉會。尋開宴會云。

## 社頭信組總代會 各派妥協

▲員林郡社頭產業信用組合通常總代會。去二十二日開於當地帝君廟內。初各界皆料難免生出波瀾。幸各派圓滿妥協。不致騷擾。照原案通過。然理事及監事改選。得滿場同意。一任郡守指名。計十日內發表。午後閉幕云。

## 坡心信用總代 選舉役員

▲員林郡坡心信用組合。去二十二日。接選舉三委員。通知選舉理監事如左。理事張呆。黃來求。黃侯忠。邱添才。黃牛仔。陳萬枝。黃營啼。監事蔡偉貴。任從徐通。張尙琳。黃維魏以上。該組合。卽時報告員林郡守云。

## 長江昨年雖大增水 近則稀有大減水 上海漢口間軍艦 惟小型砲艦得以航行

二十三日漢口電。長江昨夏雖大增水。今則稀有大減水。二十三日朝。水深僅五六呎。軍艦除小型砲艦以外。不能航行。上海、漢口兩港汽船。吃水僅八呎。而艙底猶擱土。每日減水五六吋。今後上海漢口航路。或不能航行。因上海事件。時局關係。此減水頗堪憂慮云。

## 民國日報不敬事件 村井總領事聲明

二十二日上海電。村井總領事。接本省回訓後。下午八時十分。發聲明如左。民國日報之不敬事件。日蓮僧侶傷害其他無數暴行事件。乃因反日會策動。發露侮日心。民國當局。關此次暴行事件。應負一切責任。故就反日會之解散。余則嚴重抗議。若無滿足回答時。使出以認爲必要之自衛手段。

## 南京政府決定組織 國防委員會

二十二日上海電。南京政府。由蔣介石氏入京。決定組織國防委員會。委員長。舉蔣介石氏。委員張學良。閻錫山。馮玉祥。李宗仁。陳濟棠。白崇禧諸氏也云。

## 新刊紹介

臺灣經濟研究會竹本伊一郎氏所編。本月十七日發行。臺灣經濟往來第一輯內。載加福均三博士所著。「天然瓦斯利用與臺灣工業的發展」。詳明已往瓦斯利用沿革。將來天然瓦斯事業。及天然瓦斯特長。北美使用狀況價額。臺灣天然瓦斯。利用範圍。化學工業原料所用天然瓦斯。按本島諸事業指導方法。著者勝與中外。末歸島內昌實歡心機關。調查研究。以解決其事務事業。及技術學術諸問題。有心臺灣經濟者。有一讀之要矣。

## 教化會及男女青年 相踵舉行發會發團 希更活動以資社會進步

臺北州教化聯合會及男女青年團聯合會。青年團所組所關。臺北州教育課長。橫尾事務官。自去二十日起。以七星郡爲最後。全部出舉。各郡市青年會。及處女會。大體于本月中。組織變更爲各街庄團及女子青年團。而各街庄同風會。均擬至二月中旬解散。而教化聯合會。預定卽日發會。至三月上旬。各郡市教化聯合會。郡聯合青年團及郡女子聯合青年團。舉行發團式。而于三月中州教化聯合會。州聯合青年團及州聯合女子青年團舉行發會及發團。此次教化聯合會及青年團所關州訓令。蓋謀教化機關之統制。男女青年團。使爲獨立。且風俗改良。使爲自律的經營。故一般有多大好感。州下各地方。且應各地方事情。使爲發揮獨特色彩。以是此後之教化運動。並青年團事業。定見有興味活動也。要之此教化事業。並青年團體事業。悉與內地同樣。欲促島民自覺。而以自發的活動。關係者能以自律自制爲有識階級者。以樹範的活動。于將來本島地方制度改正機會。以爲市街庄公民。要有十分訓練也。然臺北州比他州率先而出此舉。而他州亦應繼起而行。如是以全島民大同團結。而成臺灣教化聯合會。臺灣聯合青年團及臺灣女子聯合青年團。合流中央聯合機關。以其實內容一致之活動。努力于個人生活改善。地方教化等。使得有以貢獻于國家社會之進步。尤望各位自覺努力不已。蓋某當局所談。

## 專賣局酒場小火

就專賣局酒工場小火原因。其後調查結果。查明爲職工吸煙。煙蒂燃及所致。乃以失火罪。受南署留置云。

## 臺北聖廟董事會 協議工事進否問題 有移管官廳說

臺北聖廟。大成殿。崇聖祠。儀門。外廓已完。昨年八月。經已鎮座。然泮門。費約一萬圓。由中部泉州。僱人石材。至本月中。工事全部可完。惟木工及土工。皆以財界不佳。遂爲挫折。去二十一日午後三時。于江山樓。開董事會。詰。士理舌葉頭氏等四十餘名出席。就泮宮前之工事進否問題。及該廟所負借項償還。今後維持方法等。種種協議。有動議將移管官廳者。唯決議北非。一層努力。務于期內。勞捐若干云。

## 平塚總務長官抵任 臺北驛官紳迎接擁擠

既報新總務長官平塚廣義氏。搭昨二十三日入基隆港之亞美利加丸抵任。初豫定下午二時五十五分。可抵臺北驛。是日以船入港較遲。過午有報。須延至同四時十五時。同列車未到臺北驛以前。卽有高[illegible]女生徒。整列於驛前廣場。會社支店前面。既而各官紳或乘自動車人力車陸續到齊。各入驛內步廊等候。新長官風采堂々。而鬚髮稍白。一見略帶蒼高橋前長官。長官夫人當前。對於出迎諸貴婦人。殷勤答禮。而長官則對於出迎之鎌田中將及諸局課長官衙長學校長官紳。叮嚀答禮。然後受本社寫眞班撮影。出驛前上自動車。其時驛前以各出迎之自動車。廻旋不斷。致市營乘合車。一時在三線路等候。不能前進。其出迎官紳。在臺北驛迎接後。更一番到抵長官々邸投刺。新長官又一一與之接見。然後退出。

## 佐藤現駐白大使 有遣駐法國說 外相人事行政堪注視

二十三日東京電。法國大使後任。由芳澤外相銓衡中。兩三日中可決定。卽使求法國政府同意。關法國大使後任。欲由現駐白大使佐藤尙武氏。以新進拔擢爲第一候補。同大使於二十二日閣議。任命爲國際聯盟日本理事。以此關係。就任駐法大使。極爲適任。又一部有將現駐伯大使有吉明氏之轉任說。及待命中之前德國大使長岡春一氏起用說。若佐藤大使任命。則白耳義大使缺員。其他奉天總領事。公使。總領事館。必見數個異動。幣原來所占之外務人員。不知芳澤外相。人事行政如何。事堪注目也。

## 臺灣軍 幹部演習

昭和七年度臺灣軍幹部演習。自本月杪起。互十日間舉行。統裁官。爲鎌田軍司令官。補助官。浦高級參謀。山瀨參謀。宮下少佐。宮川副官參加。專賀川。各部隊長十二名。而小杉參謀長。林基隆要塞司令官。亦參加。阿部軍司令官一月五日。擬偕小村參謀長。視察新竹附近演習云。

## 臺南州 青年練習所 開磋商會

本年度。互全島各都市。有開設青年訓練所。臺南州下。決定臺南。嘉義兩市。訂來二十五日午前十時。在州廳集關係者。開磋商會。稍得大體的原案。將提出于督府。二十三日南日會議。兩市豫定募集人員約五十名云。

## 給畫賊 在基隆就縛

臺北市圓山町六十五番地祖祥株式會社專務林重拱。年三十五。去十六日午後八時。至十七早。有賊入應接室。竊去帝展審查員石川寅治氏作之「信州野尻湖風景」。及中華南畫大家白龍山人王一亭氏之墨繪掛軸「松竹梅」一幅。已如前報。北署嘻中查究犯人。判明爲林家使用人原籍新竹州竹南郡竹南庄中港三百十八番地現住臺北市太平町二丁目人陳萬銓。年四十二。自案件發生以來。失去踪跡。乃徹夜互全島搜查。迨去二十一日午後十一時。偵知陳潛在基隆市高砂公園下某米店內。將搭二十二日扶桑丸。逃往內地。由北署澁川部長。陳培甲兩刑事捕去。

## 掛軸既賣 唯攜帶洋畫 包裝五十重

關犯人陳萬銓。竊去二點中。北署給掛軸。既賣與嘉義市某資產家。唯殘洋畫。包裝新聞紙。凡五十重。一見若小荷物。又陳則治四十二年修業臺北國語學校。留學內地。留學中間。直至今日。素行不改。昭和五年。頭屁林家。再以不正行爲。被解雇。現正嚴重取調餘罪云。

## 基隆市協議會告終 決議反對噸稅改正

基隆市協議會第二日。去二十三日午前八時開會。首由河野氏起立。就問題之噸稅改正問題。詳細舉其統計。論其改正之非。全員贊成。欲向督府及中央政府要路陳情。諸問後結局爲協議會員之決議。決定以市尹之名。向太田總督及拓相陳情。次就第一日決議之全員爭當獻金於國防費事。山內氏等。述異論。終且言今後手當宜辭退。議場混亂。入歲出臨時部歲入經常部。各一括。並爲諸題。山谷氏有質問。希望。應答等。第三讀會。全部告終。休憩。次移入關於七年度基隆市稅率件。小公學校增築資金借入件。漁民住宅建設資金借入件。同上建設費。繼續費年期及支出方法件。公會堂使用條件設定件。水道使用條令中改正件。之諸問。今岡、林、大倉三氏等。有希望。原案全部可決。工藤書記朗讀答申案。吉富市尹致謝辭。原田氏答辭。次披露後藤馬公要港部司令官。對於慰問電報之返電。至午前十一時三十五分。無事告終。午後一時撮影紀念。散會。

## 瀛社擊鉢吟

畫石 七絕二冊 左詞宗 右詞宗[illegible]選

右七元十九承 順[illegible]
伊誰斧落紛來僻。千壁崔嵬入望迷。笑笑將軍空射虎。奇形山骨爾精神。

右八子 惠
媧皇鍊就幾遺々。高士匠心精筆描。精衛海塡那未許。長教懸壁貫終朝。

英英滙水 二十二日 三弗四仙八分五
金塊行情 二十二日 六六五兩
上海金塊 二十三日
銀塊行情
倫敦現物 一九片二分一
同先物 一九片一六分一
紐育現物 三〇仙〇五
同先物 三一仙八二
大阪現物 六七圓
同先物 六七圓一〇錢
對外滙水 二十三日臺灣銀行

## 漢文 臺日案內

倫敦電信賣 一志四分三
紐育同 三五弗四分三
孟買同 一三〇留比
新嘉坡同 一一八圓
爪哇同 九四圓
馬尼剌同 一三九圓
上海(參着)同 七一〇兩
漢口參着賣 九三兩
福州同 七三圓二分
廈門同 七三圓
汕頭同 七三圓
香港同 七四圓
廣東同 七四圓

雜件
婦人オル八件 島屋
大平二派出所隣 電話三八二八番
廣告

不孝罪重弗自殞滅禍延家慈周氏閨名昌娘醫藥罔效[illegible]

訃聞

不孝男子 林朝慶 林爾嘉 [illegible]

林林林林林林林林林林林林林林林林 周陳許王吳王黃李朱朱 郭張黃楊郭邱蔡張汪陳 [illegible]